

第2次稲敷市総合計画

達成度状況調査結果報告

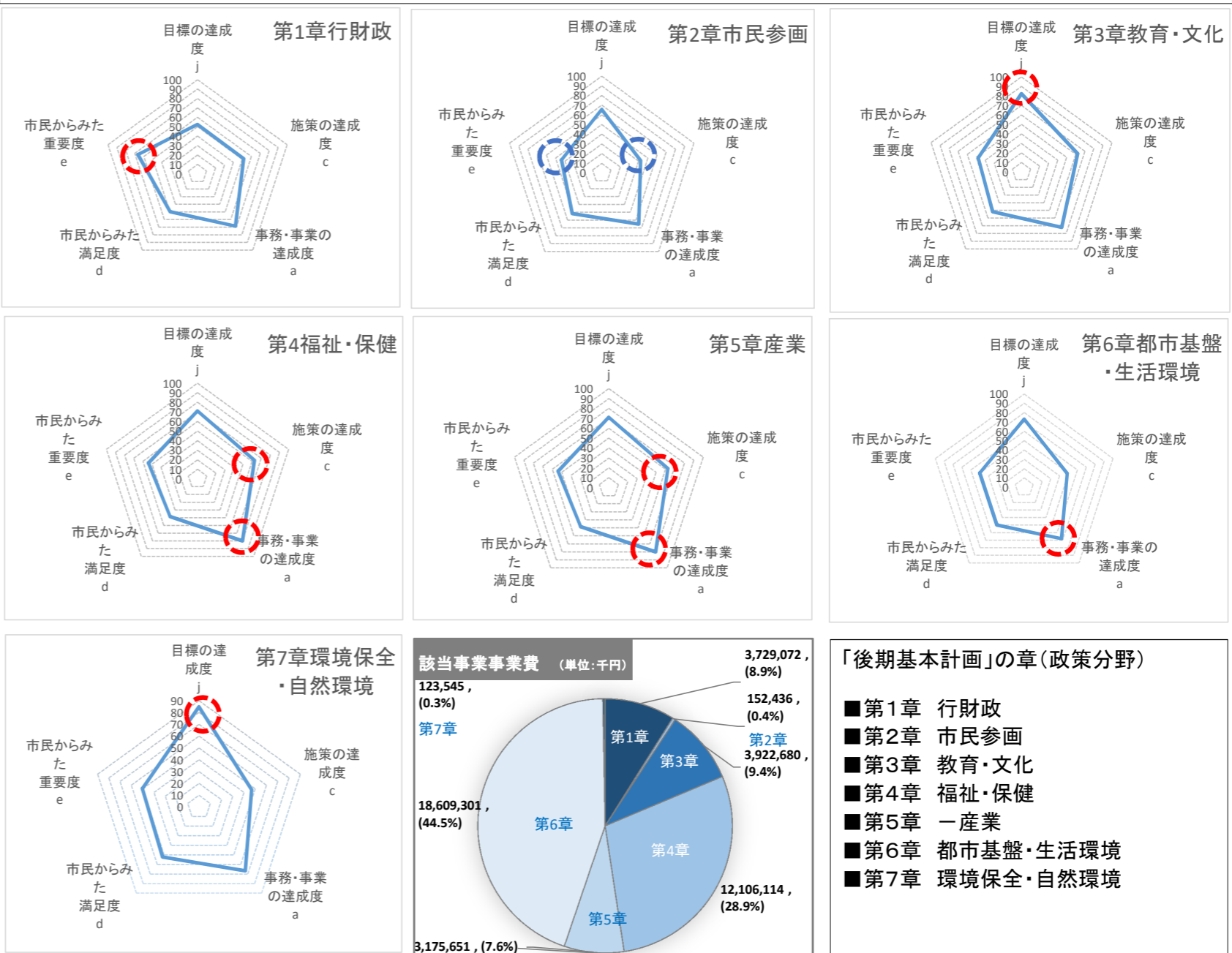
平成28年7月

政策企画課

■稲敷市総合後期基本計画 達成度状況調査票シート E施策(中分類)総括表 全体を総合的に検討し政策評価を記入		■記入方法※今後記入予定 ①政策評価→外部評価について要検討、内部総合評価については市内で実施 A達成(100%) B概ね達成(80%) C目的の半分程度(50%) D一部着手(20~50%) E未着手					達成度 ランク
コード	政策名	①後期基本計画		②実施計画・事務事業		③意識調査	
		目標の達成度 j	施策の達成度 c	事務・事業の達成度 a	該当事業事業費 b	市民からみた満足度 d	市民からみた重要度 e
第1章 戦略的で総合的な視点にたった着実なまちをつくらう—行財政—						57.8	
101	人口問題への対応	50.0	13.6	70.7	157,699	43.9	55.7
102	健全な自治体経営の推進	75.0	56.4	78.0	126,703	48.8	52.4
103	公共施設の管理と適正配置	50.0	41.7	67.2	540,696	48.8	49.8
104	広域行政	37.5	68.3	67.5	2,903,974	51.4	87.4
105	広報・広聴	50.0	77.8	60.0	0	55.0	87.6
平均		52.5	51.6	68.7	3,729,072	49.6	66.6
第2章 市民が主体的に参加できるシステムをつくらう—市民参画—						53.7	
201	市民協働の推進	37.5	17.5	63.8	0	49.2	45.8
202	市民活動の推進	40.0	34.6	63.3	92,397	51.6	42.0
203	情報公開・個人情報の保護	100.0	62.2	71.2	905	50.4	50.4
204	人権の尊重	100.0	63.8	67.2	36,745	53.8	42.8
205	男女共同参画の推進	58.3	42.5	60.0	7,477	53.0	42.0
206	国際化・国際交流	58.3	32.2	65.0	14,912	53.0	39.2
平均		65.7	42.1	65.1	152,436	51.8	43.7
第3章 稲敷文化を創造する人を育てよう・しくみをつくらう—教育・文化—						62.0	
301	幼児教育	100.0	68.8	63.8	0	54.0	52.2
302	義務教育	98.9	80.8	74.8	3,098,760	49.0	56.7
303	生涯学習の推進	70.0	56.0	69.2	224,299	53.3	43.0
304	スポーツの振興	91.7	41.1	62.7	329,321	54.1	44.2
305	歴史・文化	75.0	79.6	81.8	260,322	50.6	41.2
306	青少年健全育成	58.3	46.7	61.5	9,978	49.4	49.8
平均		82.3	62.2	72.1	3,922,680	51.7	47.9
第4章 思いやりと生きがいのある人にやさしいまちをつくらう—福祉・保健—						62.2	
401	地域福祉	75.0	47.2	65.3	166,973	47.9	54.2
402	介護保険制度	37.5	37.1	71.0	6,542,794	50.2	56.6
403	高齢者福祉	100.0	61.3	71.1	163,661	51.0	54.6
404	障害者福祉	25.0	62.1	89.2	2,042,307	49.0	54.0
405	子育て支援の充実	85.0	76.5	83.7	1,335,369	49.8	54.8
406	健康づくりの推進	75.0	86.5	64.0	139,428	55.2	48.8
407	地域福祉医療体制の充実	100.0	46.7	60.0	0	47.0	58.0
408	国民健康保険・国民年金	#DIV/0!	83.1	100.0	1,715,582	38.2	49.6
平均		71.1	62.6	80.0	12,106,114	48.5	53.8
第5章 暮らしを支える活力ある産業をつくらう—産業—						52.2	
501	農業・水産業の振興	65.0	39.2	63.3	2,481,629	49.7	53.4
502	工業の振興	83.3	45.0	71.0	342,439	43.8	55.8
503	商業の振興	41.7	38.1	63.8	59,003	45.2	54.2
504	観光の振興	31.3	43.9	65.0	292,580	44.0	47.7
平均		55.3	41.5	64.4	3,175,651	45.7	52.8
第6章 安心・安全で無駄のない快適なまちをつくらう—都市基盤・生活環境—						52.4	
601	計画的(適正な)土地利用の推進	68.8	23.9	76.0	194,645	47.4	47.7
602	住宅・住環境	100.0	18.5	71.8	64,016	49.8	44.8
603	道路	66.8	49.8	43.6	2,601,133	47.1	51.1
604	公共交通	62.5	36.7	57.5	313,021	38.0	53.2
605	公園・緑地	37.5	8.3	73.3	179,010	48.4	43.6
606	上水道	50.0	54.8	96.2	706,284	55.8	49.0
607	生活排水対策	78.3	66.7	76.7	4,337,687	52.8	50.0
608	防災	100.0	31.8	69.2	6,206,465	50.2	56.2
609	消防・救急	82.6	66.0	51.7	3,590,891	55.6	54.0
610	防犯	87.5	77.3	77.3	188,171	51.8	54.4
611	交通安全	83.3	66.7	75.0	76,394	48.0	55.8
612	消費者生活	33.3	57.5	60.0	0	51.4	44.2
613	地域情報化	100.0	72.5	58.7	151,584	52.4	46.6
平均		73.1	48.5	68.0	18,609,301	49.9	50.0
第7章 手をとりあって潤いのある環境を守り育てよう—環境保全・自然環境—						60.1	
701	地球環境の保全と循環型社会の構築	91.66667	42.0	63.6	48,491	54.5	47.3
702	自然環境・霞ヶ浦の保全・活用	62.5	38.8	66.3	8,091	52.9	49.7
703	公害対策・環境美化の推進	100	59.8	70.1	66,963	49.0	53.6
平均		84.7	46.8	66.7	123,545	52.1	50.2

○評価項目(5項目)
■評価項目
・評価項目は、以下の5項目です。
・担当セクションによる評価は「目標の達成度(j)」「施策の達成度(c)」「事務・事業の達成度(a)」の3項目
・市民意識調査による評価は、施策に対する「市民からみた満足度(d)」「市民からみた重要度(e)」の2項目

○政策(章)ごとの達成度状況
■評価項目
◇目標の達成度(j)は、後期基本計画において具体的に設定した数値目標の達成率です。→「環境保全・自然環境」「教育・文化」の分野で非常に高い達成度となっています。
◇市民からみた満足度(d)は市民意識調査における相対的な満足度を示しています。→政策分野毎にまとめると、特徴は出ないものの「産業」分野の満足度がやや低くなっています。
◇市民からみた重要度(e)は市民意識調査における相対的な重要度を示しています。→「行財政」の分野で重要度がやや高く、「市民参画」の重要度がやや低くなっています。
◇施策の達成度(c)は、後期基本計画において示した個別施策(最少単位)の達成率です。→「福祉・保健」「産業」「都市基盤・生活環境」の分野で比較的達成度が高く、「市民参加」の分野でやや達成度が低い状況となっています。
◇事務・事業の達成度(a)は個別施策を実現するための具体的な事務・事業の達成率です。→全体的に高い達成率ですが、特に「福祉・保健」「産業」「都市基盤・生活環境」が高い達成率を示しています。



※市民からみた満足度・重要度については、各項目間の相対的な満足度・重要度の比較を重視するため、平均が50%になるよう補正してあります。

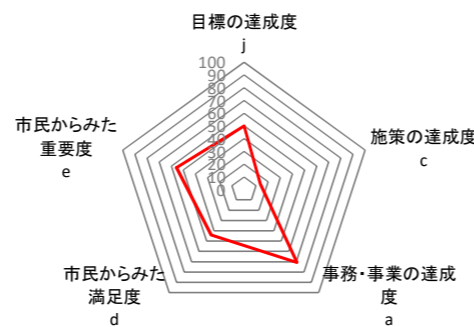
第1章戦略的で総合的な視点にたった着実なまちをつくろう—行財政— 達成状況

達成度ランク	57.8	A	B	C	D	E
		80以上(高い)	60以上(やや高い)	50以上(ふつう)	40以上(やや低い)	39以下(低い)

○行財政分野の達成度は総合評価で57.8%でCランクの評価であった。
 ○施策の中分類では、「人口問題への対応」の評価がやや低く50%を下回っている一方、「健全な自治体経営の推進」「広域行政」「広報・広聴」は60%を超えている。
 ○人口の減少傾向は加速化していることから、人口対策については、人口ビジョン、総合戦略などを踏まえ、取組を強化していく必要がある。

施策中分類		1.人口問題への対応				総合評価	46.8	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
13.6	%	50.0	%	43.9	%	55.7	%	
70.7	%	157,699.0			0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像				
				●「いなしきシティプロモーション」など市のPRにより、関心人口、交流人口の拡大を目指す。 ●住宅や就業環境、生活環境の充実などにより人口の定着に向けたまちづくりを推進する。				

施策小分類		1. 人口問題に対応できるまちづくりの推進	
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
23.3	%	73.3	%
		5,493.0	
施策小分類		2. 関心人口・交流人口を拡大するまちづくりの推進	
0.0	%	60.0	%
		0.0	
施策小分類		3. 人口の定着化に向けたまちづくりの推進	
17.5	%	78.8	%
		152,206.0	

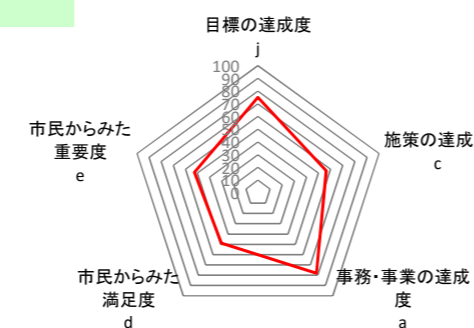


施策の総括評価		施策中分類		1.人口問題への対応	
5,493.0 千円 (3.5%)		152,206.0 千円 (96.5%)		157,699.0 千円	
82,015.0 千円 (64.7%)		10,077.0 千円 (8%)		34,611.0 千円 (27.3%)	
10,077.0 千円 (8%)		10,044.0 千円 (1.9%)		530,652.0 千円 (98.1%)	
34,611.0 千円 (27.3%)		530,652.0 千円 (98.1%)		5,493.0 千円 (3.5%)	
10,044.0 千円 (1.9%)		5,493.0 千円 (3.5%)		10,077.0 千円 (8%)	

(施策中分類)
 ・施策の達成度は13.6%と低いが、指標の達成度は50%と、掲げた内容の半分は達成している。
 ・市民からみた重要度は高いが、満足度はやや低い傾向にあり、問題意識として市民と行政の共通認識がある施策となっている。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度と比較すると高く70%となっており、取り組んだ内容については進捗がみられる。該当する事業費は約1.6億円で、定住促進に関する事業が主となっている。
 (施策小分類)
 住民にとって重要度が高く満足度が低い施策。
 施策の達成度はまだ低いものの、取組は着実に進んでおり、事務・事業の実施状況としては評価できる。
 →H27年度現在、地域おこし協力隊やふるさとエール便、マスコットキャラクターを活用したPRなど取組が進んでいる。
 →今後、地域創生総合戦略に基づき、定住促進、雇用促進のための具体的な支援に取り組んでいく予定。

施策中分類		2.健全な自治体経営の推進				総合評価	62.1	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
56.4	%	75.0	%	48.8	%	52.4	%	
78.0	%	126,703.0			0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		事業費(4か年)		目標像				
				●総合計画の進行管理と一体になった、行政評価システムを検討・導入し、コスト管理に努める。 ●徹底した行財政改革を進め、効率的で弾力性のある財政基盤の構築を目指す。 ●将来にわたる財政需要予測のもと、計画的かつ健全な財政運営を行うため中長期的な「財政計画」策定。 ●人事評価制度や職員定数管理、柔軟で効率的な組織づくりなど、人事管理、職員管理の適正化。 ●賦課事務、財源の把握や収納対策、市有財産の有効活用、企業誘致など安定的で多角的な財源確保。				

施策小分類		1. 適正な行政サービス提供と公立的な財政運営の推進	
30.0	%	70.4	%
		34,611.0	
施策小分類		2. 人事管理・職員管理の適正化	
86.7	%	86.7	%
		10,077.0	
施策小分類		3. 自主財源や多角的財源の確保	
52.5	%	76.9	%
		82,015.0	

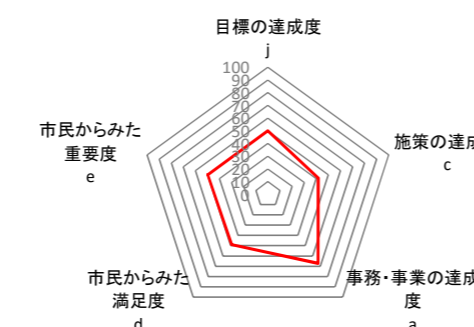


施策の総括評価		施策中分類		2.健全な自治体経営の推進	
82,015.0 千円 (64.7%)		10,077.0 千円 (8%)		34,611.0 千円 (27.3%)	
10,077.0 千円 (8%)		10,044.0 千円 (1.9%)		530,652.0 千円 (98.1%)	
34,611.0 千円 (27.3%)		530,652.0 千円 (98.1%)		5,493.0 千円 (3.5%)	
10,044.0 千円 (1.9%)		5,493.0 千円 (3.5%)		10,077.0 千円 (8%)	

(施策中分類)
 ・施策の達成度は5割を超え、指標の達成状況についても75%と高めの結果となっている。
 ・市民からみた重要度は高めたが、満足度はやや低い傾向にある。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く、78%となっており、取り組んだ事務・事業は進捗していることがわかる。
 ・事業費は約1.3億円となっており、事務関係の事業費が多くなっている。
 (施策小分類)
 住民にとって重要度が高い事業。
 施策の達成度を見ると行政評価システムの導入などが検討段階で進捗していないことから達成度が低くなっている。人事管理・職員管理の適正化は概ね適正に進んでおり評価できる。
 →今後は本格的な評価システムの構築に向けた取り組みが必要

施策中分類		3.公共施設の管理と適正配置				総合評価	51.5	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
41.7	%	50.0	%	48.8	%	49.8	%	
67.2	%	540,696.0			0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		事業費(4か年)		目標像				
				●財政規模に合った適正な公共施設の配置を行い、行政サービスの向上と行政運営の効率化を図る。 ●公共施設の管理運営にあたっては、指定管理者制度の活用等の民営や、耐震などの安全性を確保に努める。				

施策小分類		1. 公共施設の適正配置	
48.3	%	65.0	%
		10,044.0	
施策小分類		2. 公共施設の効率的な管理運営	
35.0	%	69.3	%
		530,652.0	



施策の総括評価		施策中分類		3.公共施設の管理と適正配置	
10,044.0 千円 (1.9%)		530,652.0 千円 (98.1%)		540,696.0 千円	
82,015.0 千円 (64.7%)		10,077.0 千円 (8%)		34,611.0 千円 (27.3%)	
10,077.0 千円 (8%)		10,044.0 千円 (1.9%)		530,652.0 千円 (98.1%)	
34,611.0 千円 (27.3%)		530,652.0 千円 (98.1%)		5,493.0 千円 (3.5%)	
10,044.0 千円 (1.9%)		5,493.0 千円 (3.5%)		10,077.0 千円 (8%)	

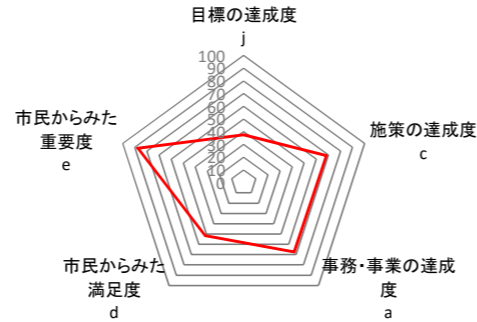
(施策中分類)
 ・施策の達成度は4割、指標の達成状況は5割となっている。
 ・市民からみた重要度、満足度ともに約50%と同程度となっている。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度や指標の達成度と比較してやや高め約7割となっている。
 ・事業費5.4億円のほとんどが公共施設の管理運営費となっている。
 (施策小分類)
 震災の影響で行政機能の集約は進んでいないものの、学校再編計画は一定の進捗がみられた。管理運営については、指定管理者制度の導入が進んでいるが、運営については、検討すべき課題が残る。
 →今後は、策定中の公共施設再編統合計画、平成27年に策定する公共施設等統合管理計画等に準じ具体的な取組の検討を進める。
 合併後10年が経過し、職員・議員等の定数は適正は進捗したのに対し、施設面での適正配置は総じて遅れている。
 →地域市民を巻き込んで理解を得ていくシステムの確立が必要
 →学校の耐震化については、安全性の確保が必要。防災対策としての機能も有しており再優先に取り組む。

H施策(小分類)総括表

施策中分類 4.広域行政							総合評価		62.4		
施策分野の達成状況	指標の達成状況		満足度(平均)		重要度(平均)		重点プロジェクト評価	施策外部評価		施策内部評価	
68.3	%	37.5	%	51.4	%	87.4	%		%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●消防・ごみ処理・尿処理など、市単独よりも効率的・効果的に行政サービスを提供できるものについては、引き続き、一部事務組合によるサービスの提供を行う。 ●周辺市町村との相互の連携により市民サービスの向上に努めるとともに、広域的な危機管理の重要性に鑑み、県外自治体との防災協定の締結を推進する。 					
67.5	%	2,903,974.0									

施策小分類 1. 一部事務組合との連携				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
90.0	%	70.0	%	2,901,118.0

施策小分類 2. 周辺市町村との相互協力				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
46.7	%	65.0	%	2,856.0



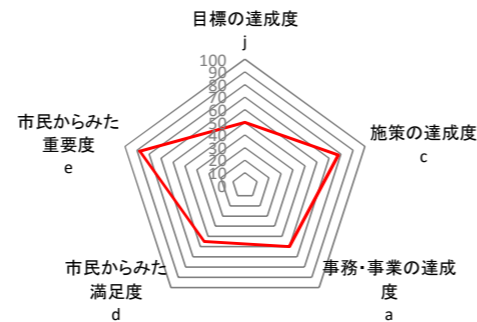
施策の総括評価		施策中分類 4.広域行政	
<p>2,856.0 千円 (0.1%)</p> <p>4.広域行政, 2903974.0千円</p> <p>2,901,118.0 千円 (99.9%)</p> <p>施策小分類 施策小分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1. 一部事務組合との連携 ■ 2. 周辺市町村との相互協力 		<p>(施策中分類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約7割であるのに対して、指標の達成状況は4割弱となっている。公共施設の相互利用や防災協定締結市町村の目標設定がやや高かったことも考えられる。 ・市民からみた重要度は非常に高く87.4%であり、満足度は51.4%と中程度。 ・事務・事業の評価は施策の達成度と同程度の評価で約7割となっている。 ・事業費29億円のほとんどが公共施設の管理運営費である。 <p>(施策小分類)</p> <p>住民にとって重要度が高い施策。公共施設の相互利用、防災、観光面での周辺市町村との協力体制は徐々に進んでいる。→今後は協力体制のさらなる充実を図る。</p>	

施策中分類 5.広報・広聴							総合評価		66.1		
施策分野の達成状況	指標の達成状況		満足度(平均)		重要度(平均)		重点プロジェクト評価	施策外部評価		施策内部評価	
77.8	%	50.0	%	55.0	%	87.6	%		%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●見やすくわかりやすい広報紙発行やホームページ作成を目指す。 ●広報紙の配布やホームページ更新の迅速化・適正化に努める。事業費節減のため、企業広告を導入。 ●広聴業務については、「住民提案制度」の拡充など、手軽に市民が意見を述べられる環境づくりの推進。 					
60.0	%	0.0									

施策小分類 1. 広報紙の充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
80.0	%	60.0	%	0.0

施策小分類 2. ホームページの充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
83.3	%	60.0	%	0.0

施策小分類 3. 広聴業務の拡充				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
70.0	%	60.0	%	0.0



施策の総括評価		施策中分類 5.広報・広聴	
<p>当該事業費なし</p>		<p>(施策中分類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約8割であるのに対して、指標の達成状況は5割となっている。広報紙以外の項目(ホームページアクセス件数や市長との座談会など)では当初の現況値を下回る指標も出ている。 ・市民からみた重要度は非常に高く87.6%であり、満足度は55.0%と中程度。 ・事務・事業の評価は、施策の達成度より低く、6割となっている。 ・実施計画上の事業費はない。(印刷費などは含まれない) <p>(施策小分類)</p> <p>住民にとって重要度の高い施策。広報紙、ホームページ、広聴業務ともに達成度が高く、住民満足度も比較的高く、取組みが評価されている。→今後も市民目線での充実を図る。情報が市民に届いているのかという視点での再検証が重要。</p>	

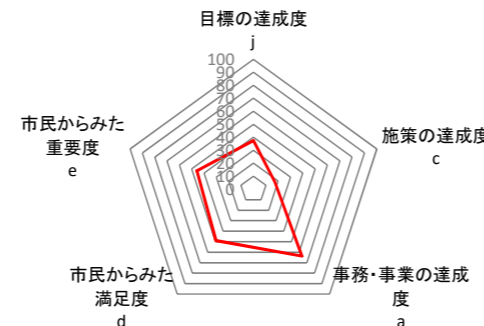
第2章 市民が主体的に参加できるシステムをつくろう—市民参画— 達成状況

達成度ランク	53.7	A	B	C	D	E
		80以上(高い)	60以上(やや高い)	50以上(ふつう)	40以上(やや低い)	39以下(低い)

○市民参画分野の達成度は総合評価で53.7%でCランクの評価であった。
 ○施策の中分類では、「市民協働の推進」「市民活動の推進」の評価が低く50%を下回っている。
 ○「情報公開・個人情報の保護」「人権の尊重」は60%を超えている。
 ○市民協働・市民活動の推進は重点プロジェクトにも掲げ積極的に推進することを目指しているが、地域コミュニティの希薄化が進むなか掲げた目標が達成できていない状況にある。

施策中分類 1.市民協働の推進						総合評価		42.8	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
17.5	%	37.5	%	49.2	%	45.8	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像	●市民懇談会をはじめ、パブリックコメントなどにより、広く市民から意見を取り入れる。 ●まちづくりへの参画を促進し、市民参画による行政運営システムの確立を図る。 ●住民自治の進展を目指し、「まちづくり条例」などについての調査・研究を進める。				
63.8	%	0.0							

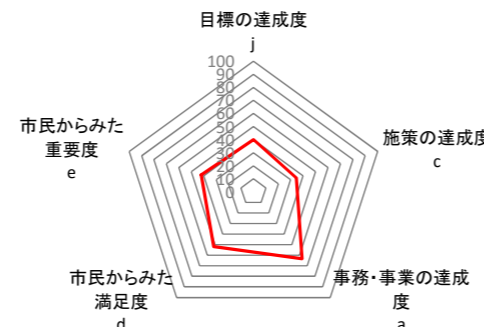
施策小分類 1.市民提案型システムの構築			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
25.0	%	60.0	%
0.0			
施策小分類 2.住民自治の推進方策の検討			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
10.0	%	67.5	%
0.0			



施策の総括評価	施策中分類 1.市民協働の推進
<p>(施策中分類) ・施策の達成状況は非常に低く17.5%、指標の達成状況は4割となっている。 ・市民からみた重要度、満足度ともに5割弱となっており、関心の低さがうかがえる。 ・事務・事業の評価は、施策の達成度より高く、6割強となっている。 ・実施計画上の事業はない。</p> <p>(施策小分類) まちづくりファンド、市民提案型システム、条例制定ともに検討中となっており、達成度が低い。 市民の満足度、重要度ともにやや低く住民自治への取組みも25%と進んでいない状況である。 →今後はスケジュール等目標を定め具体的な取り組みを進めていく必要がある。</p>	
当該事業費なし	

施策中分類 2.市民活動の推進						総合評価		46.3	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
34.6	%	40.0	%	51.6	%	42.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像	●コミュニティについては、既存の行政区組織を中心とした再構築及び充実を図り、すべての市民が自主的かつ自立的に運営できるコミュニティ活動を目指した支援に努める。 ●市民活動については、本市のボランティア・NPO活動の指針となる基本方針を定める。 ●ボランティアネットワークの整備、活動団体の育成・強化に努める。 ●ボランティア・NPO活動の支援と活動拠点の整備、ボランティア意識の普及・啓発に努める。				
63.3	%	92,397.0							

施策小分類 1.コミュニティ活動の支援			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
16.7	%	62.9	%
75,128.0			
施策小分類 2.稲敷ボランティアネットワークの整備			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
14.4	%	65.0	%
0.0			
施策小分類 3.ボランティア・NPO団体のリーダー育成			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
33.3	%	60.0	%
0.0			
施策小分類 4.ボランティア・NPO活動の支援と拠点整備			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
65.0	%	68.3	%
17,269.0			
施策小分類 5.ボランティア意識の普及・啓発			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
43.3	%	60.0	%
0.0			

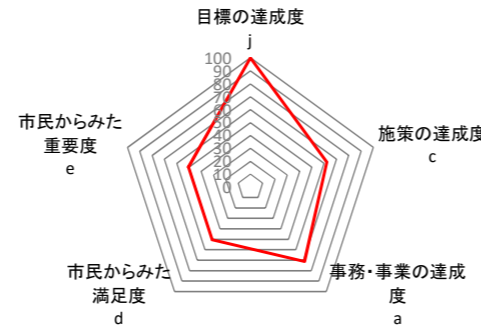


施策の総括評価	施策中分類 2.市民活動の推進
<p>(施策中分類) ・施策の達成度は34.6%と低く、指標の達成度も40%と同程度の評価となっている。 ・市民からの重要度は低く、満足度は中程度となっている。行政の取組に対して、市民の関心の低さがうかがえる施策となっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度と比較すると高く63.3%となっており、取り組んだ内容については進捗がみられる。 ・該当する事業費は約0.9億円で、コミュニティ活動への助成が8割程度、ボランティア・NPO活動の支援に2割程度となっている。</p> <p>(施策小分類) 地域担当制、事業提案制度の導入、ボランティア・NPO活動推進計画は検討段階で進捗していないことから、達成度が低い。福祉系以外のボランティアセンターの設置による活動支援の効果が評価できる。 →既存のボランティア団体の活動支援を継続していくとともに、普及・啓発により新たな人材の育成が必要。 地域担当制については、システムをよく検討する必要がある。</p>	
<p>施策小分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1.コミュニティ活動の支援 ■ 2.稲敷ボランティアネットワークの整備 ■ 3.ボランティア・NPO団体のリーダー育成 ■ 4.ボランティア・NPO活動の支援と拠点整備 ■ 5.ボランティア意識の普及・啓発 	

施策中分類 3.情報公開・個人情報の保護					総合評価		66.8	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
62.2	%	100.0	%	50.4	%	50.4	%	
事務・事業評価 該当事業事業費該当 71.2 % 905.0					目標像 ●透明性の高い開かれた市政を進めるとともに、情報公開の一層の推進、情報公開制度の確立に努める。 ●市民のプライバシーが確実に守られるよう、すべての職員の意識向上を図り、個人情報の適正な管理に努める。			

施策小分類 1.行政情報の公開の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
86.0	%	89.0 %
405.0		

施策小分類 2.個人情報の保護への取り組み強化		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
38.3	%	53.3 %
500.0		



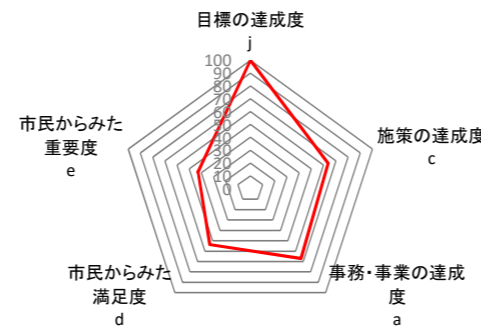
施策の総括評価	施策中分類	3.情報公開・個人情報の保護
(施策中分類) ・施策の達成度は約6割であるのに対して、指標の達成状況は100%となっている。市が取組むべき内容は通常業務のなかで着実に継続的に実施されていることがうかがえる。 ・市民からみた重要度、満足度はともに50.4%と中程度となっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや高く約7割となっている。 ・事業費は約91万円となっている。		
(施策小分類) 住民にとって重要度、満足度ともにやや高い施策。 →法律に基づく取り組みであり、適正に取り組んでいく		

3.情報公開・個人情報の保護, 905.0千円

施策中分類 4.人権の尊重					総合評価		65.5	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
63.8	%	100.0	%	53.8	%	42.8	%	
事務・事業評価 該当事業事業費該当 67.2 % 36,745.0					目標像 ●市民、児童生徒の人権感覚や人権意識、人権課題に対する正しい理解と認識を醸成する。 ●国・県・団体などとの連携のもと効果的な人権啓発活動を推進する。 ●相談したい市民が利用しやすいよう、人権相談の充実を努める。 ●人権擁護委員・保護司・更生保護女性の会の支援に努める。			

施策小分類 1.人権尊重の教育と啓発		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
62.5	%	67.5 %
9,230.0		

施策小分類 2.人権相談等の充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
65.0	%	66.9 %
27,515.0		



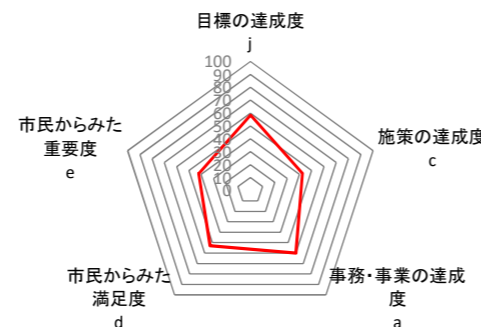
施策の総括評価	施策中分類	4.人権の尊重
(施策中分類) ・施策の達成度は約6割であるのに対して、指標の達成状況は100%となっている。市が取組むべき内容は通常業務のなかで着実に継続的に実施されていることがうかがえる。 ・市民からみた重要度は42.8%とやや低く、満足度は53.8%と中程度となっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや高く67.2%となっている。 ・事業費は約3.7千万円となっており、人権相談に係る事業費の割合が高くなっている。		
(施策小分類) 継続して講演会による教育・啓発と相談体制の充実を着実に図っていることから、住民の満足度もやや高く、評価できる。 →教育面の取り組みは、継続的に進めていくものであるが効果的な意識啓発となっているか検証が必要		

4.人権の尊重, 36745.0千円

施策中分類 5.男女共同参画の推進					総合評価		51.2	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
42.5	%	58.3	%	53.0	%	42.0	%	
事務・事業評価 該当事業事業費該当 60.0 % 7,477.0					目標像 ●男女共同参画社会の実現を目指す。 ●男女共同参画に向けた施策を総合的に推進する。 ●男女共同参画意識の啓発や学習支援、広報活動を推進する。			

施策小分類 1.男女共同参画社会の形成		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
40.0	%	60.0 %
7,477.0		

施策小分類 2.広報・啓発活動の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
45.0	%	60.0 %
0.0		



施策の総括評価	施策中分類	5.男女共同参画の推進
(施策中分類) ・施策の達成度は約4割、指標の達成度は6割となっている。 ・市民からみた重要度は42%と低く、満足度は53%とやや高い傾向にある。 ・事務・事業の評価は施策の達成度と比較すると高く60%となっており、取り組んだ内容については進捗がみられる。該当する事業費は約750万円で、啓発事業が主となっている。		
(施策小分類) 講座の開催、市民団体と協働した啓発活動を着実に進めており、住民の満足度もやや高く、評価できる。 →ワークライフバランスは人口対策とも関連することを踏まえ取り組みの重点化が必要		

5.男女共同参画の推進, 7477.0千円 (100%)

施策中分類 6.国際化・国際交流						総合評価		49.6	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価		施策外部評価		施策内部評価	
32.2	%	58.3	%	53.0	%	39.2	%	0.0	%
事務・事業評価	該当事業費	該当							
65.0	%	14,912.0							

目標像

●市内在住の外国人が暮らしやすいまちを目指した支援を進める。
●異文化交流を促進するため、交流や情報提供の場を創出。市民の国際交流への積極的な参加を支援する。

施策小分類 1.国際化への対応

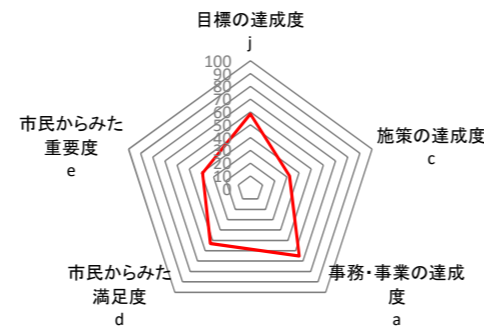
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
5.0	%	60.0

施策小分類 2.国際交流活動の支援

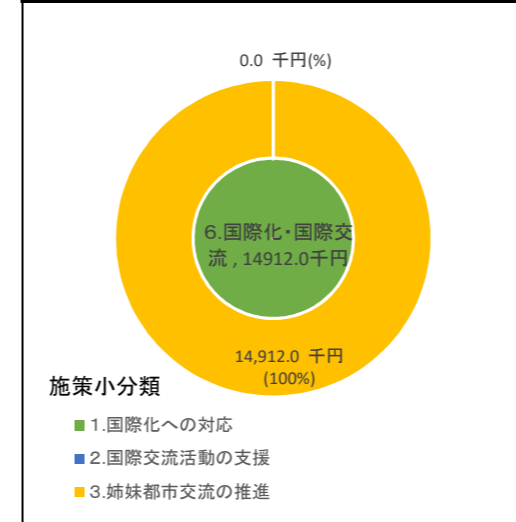
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
30.0	%	60.0

施策小分類 3.姉妹都市交流の推進

施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
61.7	%	75.0



施策の総括評価 施策中分類 6.国際化・国際交流



(施策中分類)
・施策の達成度は非常に低く32.2%となっているが、指標の達成度は58.3%と、掲げた内容の半分以上を達成している。
・市民からみた重要度は非常に低く、重要視されていない施策である。満足度は中程度である。
・事務・事業の評価は施策の達成度と比較するとやや高65%となっており、取り組んだ内容については進捗がみられる。該当する事業費は約1.5千万円で、姉妹都市交流に関する事業が主となっている。

(施策小分類)
外国人に対しての支援体制、交流活動は検討段階で達成度が低い。
→今後は、国際化に向けて具体的な取り組みを進める必要がある。

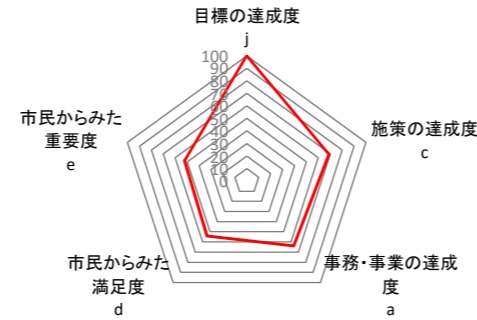
第3章 稲敷文化を創造する人を育てよう・しくみをつくろうー教育・文化 達成状況

達成度ランク	62.0	A 80以上(高い)	B 60以上(やや高い)	C 50以上(ふつう)	D 40以上(やや低い)	E 39以下(低い)
--------	------	---------------	-----------------	----------------	-----------------	---------------

○市民参画分野の達成度は総合評価で62.0%でBランクの評価。
 ○施策の中分類では、「義務教育」、「幼児教育」の達成度が特に高くなっている。
 ○その他の項目についても達成度は高いものの、市民からみた重要度が低い傾向にある。
 ○市民文化や生涯学習などに対する意識の低さは、地域への愛着にも影響すると考えられる。ふるさと意識の醸成を図る上でも教育・文化の重要性を踏まえた施策展開が必要と考えられる。

施策中分類 1.幼児教育					総合評価	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価
68.8	%	100.0	%	54.0	%	52.2
63.8	%	0.0	目標像 ●幼児教育の総合的指針として「稲敷市教育振興基本計画」に幼児教育のビジョンを位置づける。 ●地域の特色や実状にあった総合的な幼児教育を推進する。 ●幼稚園を幼児教育の拠点と位置づけ、幼稚園等における子育て、家庭教育を推進する。 ●就学前の教育・保育を一体としてとらえた一貫した連携教育を目指す。			

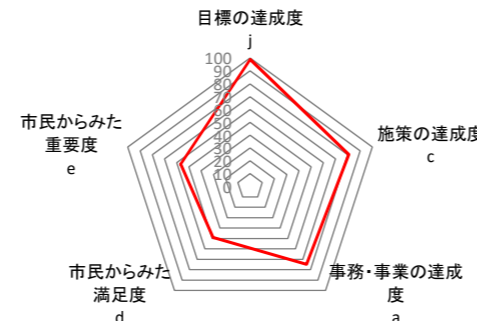
施策小分類 1.総合的な幼児教育の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
85.0	%	60.0
82.0	%	60.0
施策小分類 2.幼児の発達に応じた指導の充実		
73.3	%	60.0
施策小分類 3.幼稚園等における子育て・家庭教育の推進		
73.3	%	60.0
施策小分類 4.幼・保・小連携教育の推進		
35.0	%	75.0



施策の総括評価	施策中分類 1.幼児教育
当該事業費なし	(施策中分類) ・施策の達成度は約7割であるのに対して、指標の達成状況は100%となっており、目標達成度が非常に高い結果となっている。市が取り組むべき内容は通常業務のなかで着実に継続的に実施されていることがうかがえる。 ・市民からみた重要度は52.2%、満足度54.0%と満足度がやや高くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや低く63.8%となっている。 ・実施計画上の事業費はない。(経常的な経費は含まれない)
	(施策小分類) 住民にとって重要度、満足度ともに高い施策。 →子ども子育て新制度のもと、すべての市立幼稚園が認定こども園に。 →幼児教育の重要性を踏まえ市の教育方針に沿った取組が必要。 出生からの切れ目ない支援体制、義務教育への連携が重要。

施策中分類 2.義務教育					総合評価	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価
80.8	%	98.9	%	49.0	%	56.7
74.8	%	3,098,760.0	目標像 ●「稲敷市教育振興基本計画」に基づき、本市の地域性に立脚した総合的な義務教育を推進する。 ●家庭・地域・学校が連携し、子どもの成長を支え合うとともに、知・徳・体の調和のとれた自立的に生きる「いなしきっ子」の育成、豊かな心と健やかな体の育成に努める。 ●児童生徒が安全かつ適切な環境で教育を受けることができるよう質の高い教育環境の整備に努める。			

施策小分類 1.総合的な義務教育の推進		
90.0	%	87.5
施策小分類 2.家庭・地域・学校の連携による教育の推進		
84.0	%	69.0
施策小分類 3.確かな学力を身に付けた「いなしきっ子」の育成		
72.1	%	61.4
施策小分類 4.豊かな心と健やかな体を持つ「いなしきっ子」の育成		
80.5	%	65.0
施策小分類 5.質の高い教育環境の整備		
77.5	%	91.3



施策の総括評価	施策中分類 2.義務教育
	(施策中分類) ・施策の達成度は約8割であるのに対して、指標の達成状況は98.9%となっており、目標達成度が非常に高い結果となっている。市が取り組むべき内容は通常業務のなかで着実に継続的に実施されていることがうかがえる。 ・市民からみた重要度は56.7%と非常に高く、満足度49.0%と満足度が低い状況となっている。施策の達成度に対し、市民の満足度がかい離している状況がうかがえる。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや低く74.8%となっている。 ・事業費は約2億6千万円で、教育環境の整備に関する事業費が多くなっている。
2,625,355.0 千円 (84.7%) 1,728.0 千円 (0.1%) 200,854.0 千円 (6.5%) 266,694.0 千円 (8.6%) 2.義務教育, 3098760.0千円	(施策小分類) 住民にとって重要度が高い施策。 継続的に取組が進められているため、達成度も高い。 →教育大綱の策定、教育振興基本計画の見直しの時期。学校再編を含め、市の教育振興にかかる基本的な考え方を再構築する必要がある。

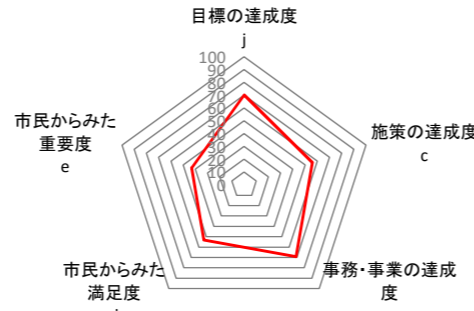
施策中分類 3.生涯学習の推進					総合評価		58.3		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
56.0	%	70.0	%	53.3	%	43.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像 ●市民協働のもと、生涯学習のまちづくりを進めます。 ●市民のライフステージに応じた各種講座・教室の充実にも、市民が主体的に取り組む生涯学習を支援。 ●公民館施設の安全性を確保するとともに効率的運営と市民のニーズに対応した環境づくりを進める。					
69.2	%	224,299.0							

施策小分類 1.各種講座・教室の充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
57.5	%	66.3
1,746.0		

施策小分類 2.市民の生涯学習活動の支援		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
65.0	%	67.5
12,107.0		

施策小分類 3.公民館施設の設備充実と利用度向上		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
20.0	%	67.6
103,781.0		

施策小分類 4.図書館サービスの充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
81.7	%	75.4
106,665.0		



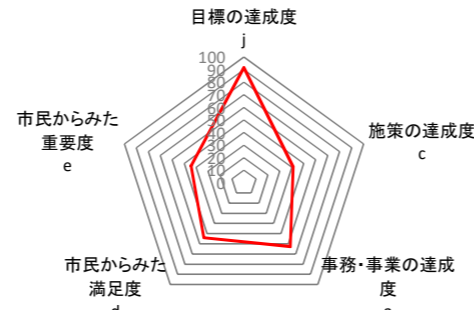
施策の総括評価	施策中分類	3.生涯学習の推進
	<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約56%であるのに対して、指標の達成状況は7割となっており、目標達成度が高い結果となっている。市が取り組むべき内容は概ね通常業務のなかで継続的に実施されている。 ・市民からみた重要度は43.0%と低く、満足度53.3%とやや高い。生涯学習に係る施策は市民にとって重要視されていないことがわかる。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや高く69.2%と指標の達成度とほぼ同程度となっている。事業費は約2.2億円で、公民館、図書館に係る事業費が多くなっている。</p> <p>(施策小分類) 各種講座・教室の充実、生涯学習活動の支援については、ニーズに沿ったサービスを提供しており、評価できる。 ソフト面の充実による利用率の向上に伴い、設備等ハード面の充実が求められる。 →指定管理者制度の導入等の検討を進め、ニーズに合った施設運営を進める。 →図書館と小中学校のネットワークの構築については、引き続き検討を続けることが必要。</p>	

施策中分類 4.スポーツの振興					総合評価		58.8		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
41.1	%	91.7	%	54.1	%	44.2	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像 ●市民が気軽にスポーツ活動、健康づくりに取り組めるよう地域ぐるみのスポーツ振興を図る。 ●市民がスポーツにふれるきっかけづくりとして全市民的なスポーツフェスティバルや各種スポーツ大会を開催するとともに多様なスポーツ教室などの開催や指導者の育成に努める。 ●体育施設の適正な維持管理を進めるとともに、学校体育施設など公共施設の有効活用を努める。 ●施設の予約システムの構築や各種情報の発信など広報・啓発活動に努める。					
62.7	%	329,321.0							

施策小分類 1.生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
10.0	%	60.0
0.0		

施策小分類 2.生涯スポーツ施設の整備及び維持管理		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
63.3	%	68.2
328,901.0		

施策小分類 3.利用度向上と広報・啓発活動		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
50.0	%	60.0
420.0		



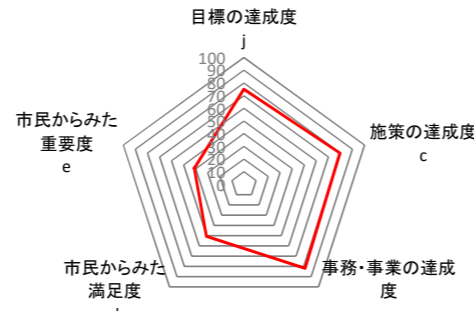
施策の総括評価	施策中分類	4.スポーツの振興
	<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約41%と低いのに対して、指標の達成状況は約9割となっており、目標達成度と施策の達成度がかい離している。 ・市民からみた重要度は44.2%と低く、満足度54.1%とやや高い。生涯学習と同様スポーツの振興に係る施策についても市民にとって重要視されていないことがわかる。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く62.7%となっている。 ・事業費は約3.3億円で、生涯スポーツ施設の維持管理に係る事業費がほとんどとなっている。</p> <p>(施策小分類) スポーツ推進計画は、検討段階のため達成度は低い。 安定して社会体育施設を市民の活動の場として提供しており、利用率の向上とともに高い満足度を得ており、評価できる。 →H31年度の国体にむけて、施設の老朽化が課題。</p>	

施策中分類 5.歴史・文化					総合評価		65.6		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
79.6	%	75.0	%	50.6	%	41.2	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像 ●地域文化の創造と市民共通のふるさと意識の醸成を目指し、「稲敷文化」の創造を目指す。 ●いつでも質の高い文化に触れる機会の創出、市民の芸術・文化活動の支援、市民一体のイベント開催。 ●歴史民俗資料館を核として郷土資料の展示や資料の収集・調査、市民の学習支援の充実を図る。 ●埋蔵文化財確認の適正化を図るなど、歴史的に重要な文化財の適切な保護に努める。					
81.8	%	260,322.0							

施策小分類 1.芸術・文化活動の支援と啓発		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
70.0	%	61.7
28,008.0		

施策小分類 2.稲敷の歴史・文化の継承		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
80.0	%	91.8
189,838.0		

施策小分類 3.文化財保護の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
88.8	%	91.9
42,476.0		

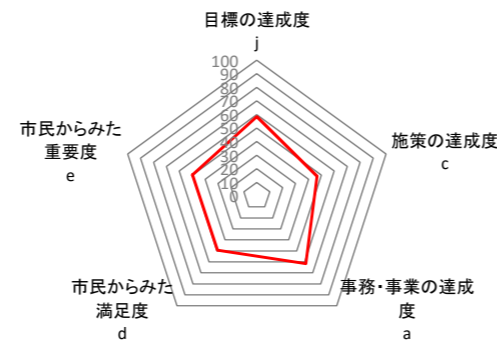


施策の総括評価	施策中分類	5.歴史・文化
	<p>(施策中分類) ・施策の達成度は79.6%、指標の達成度は75.0%とほぼ同程度となっており、目標達成度が施策の達成状況を示しているといえる。 ・市民からみた重要度は41.2%と非常に低く、満足度50.6%とやや高い。歴史・文化に対する関心の低さがうかがえる。 ・事務・事業の評価についても施策の達成度とほぼ同程度で81.8%となっている。 ・事業費は約2.6億円で、稲敷の歴史・文化の継承に係る事業費が最も多くなっている。</p> <p>(施策小分類) 芸術・文化に関する具体的な取組を着実に進めており評価できる。 →活動、継承、保護の全ての面において、若い世代への支援、啓発を図る必要がある。 →地域づくりの一環として地域固有の祭事等の継承などが検討課題</p>	

施策中分類 6.青少年健全育成					総合評価		53.1	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
46.7	%	58.3	%	49.4	%	49.8	%	
61.5	%	9,978.0	目標像 ●青少年が育つ家庭、学校、行政、地域が手をつなぎ、協力体制をつくりながら、大人と青少年とが参加する地域ぐるみの取組や青少年の居場所づくり・良好な環境づくりを進める。 ●相談事業や啓発事業などニート・フリーター防止対策により若者の自立支援を支援する。					

施策小分類 1青少年対策の充実			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
60.0	%	63.0	%
9,978.0			

施策小分類 2若者の自立支援の推進			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
33.3	%	60.0	%
0.0			



施策の総括評価	施策中分類 6.青少年健全育成
<p>1青少年対策の充実, 1.0千円 9,978.0 千円 (100%)</p>	<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約47%と低いのに対して、指標の達成状況は約58%となっており、目標達成度が施策の達成度を上回っている。 ・市民からみた重要度は49.8%、満足度49.4%とともに低く市民にとって重要視されていないことがわかる。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く61.5%となっている。 ・事業費は約1千万円で、生涯スポーツ施設の維持管理に係る事業費がほとんどとなっている。</p> <p>(施策小分類) 青少年対策の活動は充実しており、達成度も高い。 若者の自律支援については対応の充実が求められている。 一国や県の専門的機関との連携により、着実に取組を進めていく必要がある。総合戦略の着実な実行が必要。</p>

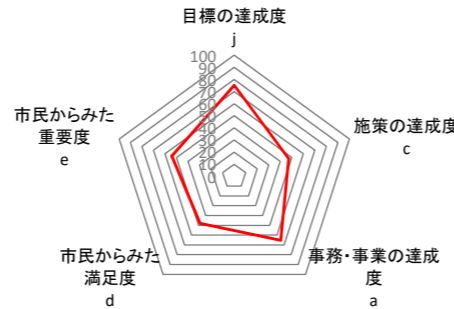
第4章 思いやりと生きがいのある人にやさしいまちをつくらうー福祉・保健 達成状況

達成度ランク	62.2	A	B	C	D	E
		80以上(高い)	60以上(やや高い)	50以上(ふつう)	40以上(やや低い)	39以下(低い)

○福祉・保健分野の達成度は総合評価で62.2%でBランクの評価。
 ○施策の中分類では、「高齢者福祉」「子育て支援の充実」「健康づくりの推進」「国民健康保険・国民年金」などの達成度が特に高くなっている。
 ○その他の項目についても達成度は高いものの、市民からみた重要度が低い傾向にある。
 ○子育て支援や高齢者福祉などは国の制度と密接なかわりがあり、施策が特に進んできた分野であることがわかる。

施策中分類 1.地域福祉					総合評価		57.9	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
47.2	%	75.0	%	47.9	%	54.2	%	0.0 %
65.3	%	166,973.0						
目標像 ●市民・企業・行政が相互に協力し、健やかに安心して暮らすことができるよう地域福祉の充実を目指す。 ●「地域福祉計画」の策定や地域ケアシステムの推進により、地域福祉推進体制の整備を図る。 ●ボランティア・NPO活動などの地域活動の支援、活動拠点の有効活用を図る。 ●だれもが暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくり、心のバリアフリー化を進める。								

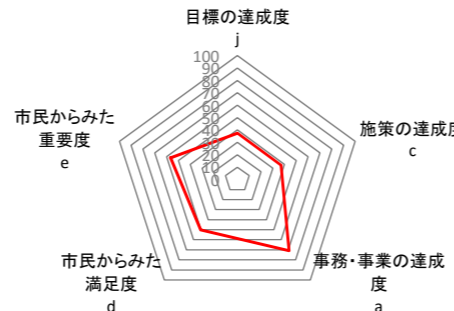
施策小分類 1.地域福祉推進体制の充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
70.0	%	68.3 %
		165,813.0
施策小分類 2.地域福祉活動の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
40.0	%	63.3 %
		0.0
施策小分類 3.福祉のまちづくりの推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
31.7	%	64.2 %
		1160.0



施策の総括評価		施策中分類 1.地域福祉	
1,160.0 千円 (7%) 1.地域福祉, 166973.0 千円 (99.3%) 165,813.0 千円 (99.3%)		(施策中分類) ・施策の達成度は約47%であるのに対して、指標の達成状況は75%となっており、目標達成度が非常に高い結果となっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は54.2%、満足度47.9%と重要度に対し満足度が低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く65.3%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約1.7億円で、そのほとんどが、地域福祉推進体制に係る事業費となっている。	
1.地域福祉推進体制の充実 2.地域福祉活動の推進 3.福祉のまちづくりの推進		(施策小分類) 住民にとって、重要度が高く、満足度がやや低い施策。 →地域福祉推進体制は確立されているが、高齢化の進展により地域ぐるみの取り組みがさらに重要になってきている。小さな拠点も重要	

施策中分類 2.介護保険制度					総合評価		50.5	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
37.1	%	37.5	%	50.2	%	56.6	%	0.0 %
71.0	%	6,542,794.0						
目標像 ●市民が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、介護保険制度の充実を目指す。 ●介護保険事業の円滑な運用に努めるとともに、必要に応じたサービスの基盤整備を図る。 ●介護予防については、軽度の要介護者に対する介護予防サービスの充実を図る。 ●高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組を進める。								

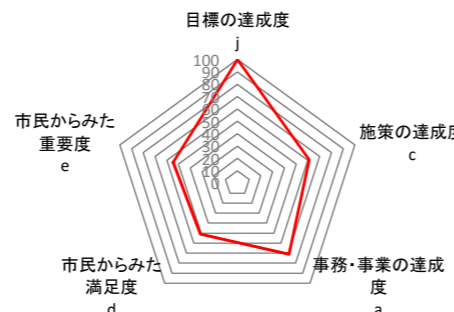
施策小分類 1.介護保険サービスの充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
41.3	%	75.0 %
		6,369,163.0
施策小分類 2.地域支援事業の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
33.0	%	67.0 %
		173,631.0



施策の総括評価		施策中分類 2.介護保険制度	
173,631.0 千円 (2.7%) 2.介護保険制度, 6542794.0 千円 (97.3%) 6,369,163.0 千円 (97.3%)		(施策中分類) ・施策の達成度は約37%、指標の達成状況約38%となっており、施策、目標とも達成度が非常に低い結果となった。 ・市民からみた重要度は56.6%、満足度50.2%と重要度に対し満足度が低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く71%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約65億円で、そのほとんどが、介護保険サービスに係る事業費となっている。	
1.介護保険サービスの充実 2.地域支援事業の推進		(施策小分類) 市民にとって重要度、満足度ともに高い施策。介護保険サービスについては、拡大する需要に対する対応が求められる。 地域支援については、ボランティアの活用等による支援の充実が評価できる。 →今後は地域包括支援センターを活用した地域支援に取り組んでいく予定。	

施策中分類 3.高齢者福祉					総合評価		67.6	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価		
61.3	%	100.0	%	51.0	%	54.6	%	0.0 %
71.1	%	163,661.0						
目標像 ●高齢者が健康で生きがいをもち、地域社会とのかかわりを積極的にもてる環境づくりを進める。 ●ひとり暮らしの高齢者に対する支援の充実。寝たきりや認知症にならないよう生活支援に努める。 ●シルバー人材センターや老人クラブの充実・強化により高齢者の就労支援や生きがいづくり・健康づくりを支援。								

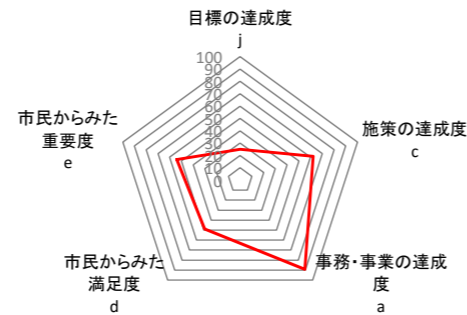
施策小分類 1.生活支援サービスの充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
50.8	%	72.2 %
		84,745.0
施策小分類 2.高齢者の生きがいと健康づくり		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
71.7	%	70.0 %
		78,916.0



施策の総括評価		施策中分類 3.高齢者福祉	
78,916.0 千円 (48.2%) 84,745.0 千円 (51.8%) 3.高齢者福祉, 163661.0 千円		(施策中分類) ・施策の達成度は約61%であるのに対して、指標の達成状況は100%と、目標達成度が非常に高い結果となっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は54.6%、満足度51.0%と重要度に対し満足度がやや低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く約71%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約1.6億円で、生活支援サービスと、高齢者の生きがいと健康づくりに係る事業費。	
1.生活支援サービスの充実 2.高齢者の生きがいと健康づくり		(施策小分類) 住民にとって重要度の高い施策であり、満足度も高い。 継続した取り組みを進めており、達成度も高く、評価できる。 →認知症家族の会が立ち上がり、介護者の負担軽減になっている。	

施策中分類 4.障害者福祉						総合評価		55.9			
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
62.1	%	25.0	%	49.0	%	54.0	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像 ●「フーマライゼーション」の理念に基づき、障がい者の自立と社会参加の促進を図る。 ●障がい者福祉の中心的施設となる「ハートピアいなしき」の機能拡充を図る ●必要な障がい福祉サービスの提供に向けて制度運営の円滑化を図る。 ●様々な行事への参加機会の拡大を図りながら、生活支援や雇用機会の拡充などを進め、障がい者が家庭や地域の中で自立して生活できるよう総合的に施策を展開する。							
89.2	%	2,042,307.0									

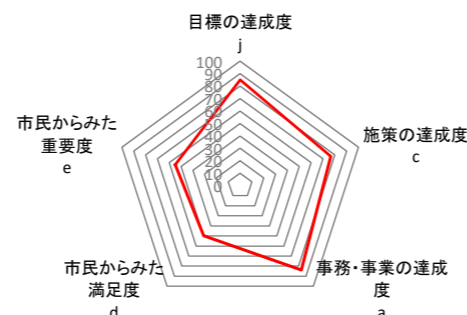
施策小分類 1.総合的な障がい者福祉の支援体制の確立				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
75.0	%	100.0	%	92,876.0
施策小分類 2.障がい者支援サービスの充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
60.0	%	100.0	%	1,949,131.0
施策小分類 3.障がい者の社会参加の実現				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
50.0	%	80.0	%	300.0
施策小分類 4.障がい者の就労支援				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
63.3	%	76.7	%	0.0



施策の総括評価	施策中分類	4.障害者福祉
<p>施策小分類</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.総合的な障がい者福祉の支援体制の確立 2.障がい者支援サービスの充実 3.障がい者の社会参加の実現 4.障がい者の就労支援 		
<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約62%であるのに対して、指標の達成状況は25%と、目標達成度が非常に低い結果となっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は54.0%、満足度49.0%と重要度に対し満足度がやや低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く約89%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約20億円で、そのほとんどが障害者支援サービスの充実に係る事業費となっている。</p> <p>(施策小分類) 住民にとって重要度の高い施策。 PDCAサイクルにより成果の評価を行い、継続してニーズに合った取り組みを進めており、事務・事業の実施状況としては評価できる。 →今後、奉仕員の派遣など、きめ細かなサービスの充実、市民に向けた啓発・PRを進めていく必要がある。</p>		

施策中分類 5.子育て支援の充実						総合評価		70.0			
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
76.5	%	85.0	%	49.8	%	54.8	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像 ●子どもの健全な育成を含め、子育て支援の充実を目指す。 ●市内のすべての子どもと家庭を対象とした総合的な子育て支援の充実を図る。 ●多様な保育サービスの充実、地域における子育て支援、子育て支援のネットワークづくりなどの支援に努める。 ●一人親家庭等の自立支援や児童虐待の防止及び根絶に向けた対策を推進する。							
83.7	%	1,335,369.0									

施策小分類 1.総合的な子育て支援の充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
87.5	%	88.8	%	674,321.0
施策小分類 2.保育サービスの充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
90.0	%	95.0	%	528,958.0
施策小分類 3.地域における子育て支援の充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
70.0	%	75.0	%	128,342.0
施策小分類 4.子育て支援のネットワークづくり				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
46.7	%	63.3	%	498.0
施策小分類 5.一人親家庭等の自立支援の推進				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
80.0	%	80.0	%	0.0
施策小分類 6.児童虐待の防止・根絶				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
85.0	%	100.0	%	3,250.0



施策の総括評価	施策中分類	5.子育て支援の充実
<p>施策小分類</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.総合的な子育て支援の充実 2.保育サービスの充実 3.地域における子育て支援の充実 4.子育て支援のネットワークづくり 5.一人親家庭等の自立支援の推進 6.児童虐待の防止・根絶 		
<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約77%であるのに対して、指標の達成状況は85%と、目標達成度がやや高い結果となっている。 ・市民からみた重要度は54.8%、満足度49.8%と重要度に対し満足度が低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度と同程度で約84%となっており、施策、目標、事業の達成度が一致している。 ・事業費は約13億円で、事業費の半分は総合的な子育て支援の充実、約40%は保育サービスの充実に係る事業費となっている。</p> <p>(施策小分類) 教育・保育施設、地域のネットワーク等、多面的に子育て支援の取り組みを着実に進めており、評価できる。 →今後は子育て中の親が無理なく利用できるよう、市内全域の利便性を高めていく必要がある。</p>		

施策中分類 6.健康づくりの推進						総合評価		65.9			
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
86.5	%	75.0	%	55.2	%	48.8	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●市民が主体的に取り組める健康づくりを推進する。 ●健康・医療・福祉が連携し、市民の体力づくりや食育の推進を通して規則正しい生活習慣の定着を支援する。 ●健康診査や相談体制、母子保健の充実により疾病予防と疾病の早期発見などきめ細かなサービスに努める。 					
64.0	%	139,428.0									

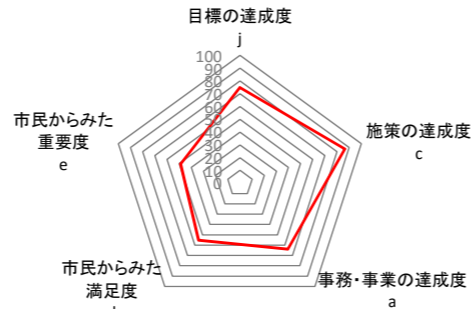
施策小分類 1.市民の健康づくりの推進			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
85.0	%	60.0	%
0.0			

施策小分類 2.健康診査・各種検診の充実			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
90.0	%	60.0	%
0.0			

施策小分類 3.健康相談・健康教育の充実			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
65.0	%	60.0	%
0.0			

施策小分類 4.母子保健事業の充実			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
92.5	%	80.0	%
139,428.0			

施策小分類 5.食育の推進			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
100.0	%	60.0	%
0.0			

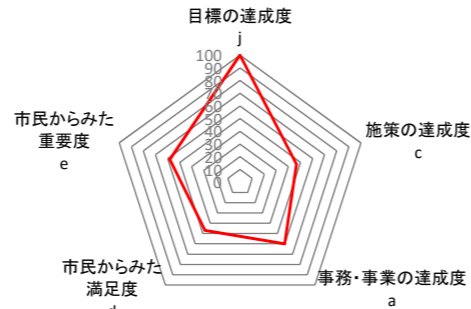


施策の総括評価	施策中分類	6.健康づくりの推進
<p>0.0 千円 (0%)</p> <p>139,428.0 千円 (100%)</p> <p>6.健康づくりの推進 139,428.0千円</p> <p>施策小分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1.市民の健康づくりの推進 ■ 2.健康診査・各種検診の充実 ■ 3.健康相談・健康教育の充実 ■ 4.母子保健事業の充実 ■ 5.食育の推進 		
<p>(施策中分類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約77%であるのに対して、指標の達成状況は75%と、目標達成度がやや高い結果となっているものの、どちらも高い達成度を示している。 ・市民からみた重要度は48.8%、満足度55.2%と満足度が比較的高く重要度は低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より低く64%となっている。 ・事業費は約1.4億で、事業費のすべてが母子保健事業の充実に係る事業費となっている。 <p>(施策小分類)</p> <p>住民にとって重要度はやや低いものの、満足度が高い施策。</p> <p>→健康プランに基づきライフステージ別に目標をもって取り組まれている。健康寿命の伸長は豊かさのバロメーターでもあることから、効果的な健康づくりの取り組みを進めていく必要がある</p>		

施策中分類 7.地域医療体制の充実						総合評価		62.3			
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
46.7	%	100.0	%	47.0	%	58.0	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●保健・医療の連携により、疾病予防、疾病の早期発見に努める。 ●かかりつけ医の推奨などにより、地域医療体制の充実を図るとともに、救急医療体制の充実を図る。 ●業についての正しい情報の提供に努めるとともに、感染症予防対策に取り組む。 					
60.0	%	0.0									

施策小分類 1.保健・医療部門の連携			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
30.0	%	60.0	%
0.0			

施策小分類 2.地域医療体制の充実			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
63.3	%	60.0	%
0.0			



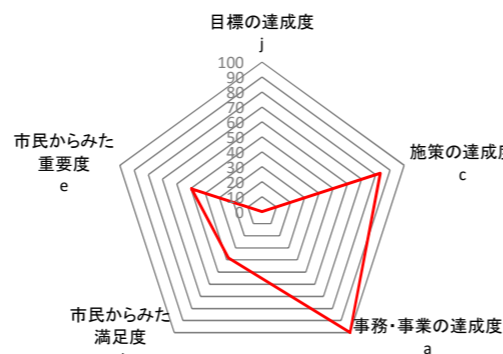
施策の総括評価	施策中分類	7.地域医療体制の充実
<p>当該事業費なし</p>		
<p>(施策中分類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約47%であるのに対して、指標の達成状況は100%と、目標達成度が高い結果となっている。 ・市民からみた重要度は58%、満足度47%と重要度が非常に高く、満足度は低い結果となった。医療体制に対する不満がみられる。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く60%となっている。 ・実施計画上の事業費は計上されていない。 <p>(施策小分類)</p> <p>住民の重要度が高い施策で、高齢化が進む今後はさらに重要度が高まると考えられ、長期的な支援とともに、ニーズに沿った地域医療体制の充実が求められる。</p>		

施策中分類 8.国民健康保険・国民年金						総合評価		67.7			
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
83.1	%	—	%	38.2	%	49.6	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業事業費該当		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●制度を支える大切な財源となる国民健康保険税に理解を求め、適正な保険税の賦課徴収を目指す。 ●医療費の抑制と適正化を図るため、検診などの予防事業の充実と過誤請求の発見に努める。 ●後期高齢者医療制度は広域連合との連携強化を進めるとともに、市民への周知促進を行う。 ●市民の国民年金受給権を確保するため、国民年金に対するPRを進める。 					
100.0	%	1,715,582.0									

施策小分類 1.国民健康保険			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
74.3	%	100.0	%
107,329.0			

施策小分類 2.後期高齢者医療制度の充実			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
90.0	%	100.0	%
1,608,253.0			

施策小分類 3.国民年金の加入促進			
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
85.0	%	100.0	%
0.0			



施策の総括評価	施策中分類	8.国民健康保険・国民年金
<p>0.0 千円 (0%)</p> <p>107,329.0 千円 (6.3%)</p> <p>8.国民健康保険・国民年金, 1,715,582.0千円</p> <p>1,608,253.0 千円 (93.7%)</p> <p>施策小分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1.国民健康保険 ■ 2.後期高齢者医療制度の充実 ■ 3.国民年金の加入促進 		
<p>(施策中分類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約83%で比較的高く、指標の達成状況は調査中となっている。 ・市民からみた重要度は49.6%、満足度38.2%と満足度が非常に低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く100%となっており、施策の達成度とのかい離がみられる。 ・事業費は約17億で、事業費のほとんどが後期高齢者医療制度の充実に係る事業費となっている。 <p>(施策小分類)</p> <p>上位法令に基づき、適正な運営を進めており、事務・事業についても高い評価を得ているにも関わらず、住民の満足度が低い施策。</p> <p>→法令に基づくものであり継続して取り組む</p>		

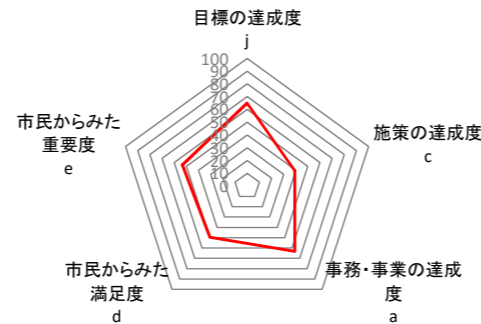
第5章 暮らしを支える活力ある産業をつくろうー産業 達成状況

達成度ランク	52.2	A 80以上(高い)	B 60以上(やや高い)	C 50以上(ふつう)	D 40以上(やや低い)	E 39以下(低い)
--------	------	---------------	-----------------	----------------	-----------------	---------------

○産業分野の達成度は総合評価で52.2%でCランクの評価。
 ○施策の中分類では、「工業の振興」の評価がやや高く59.8%となっている。「商業の振興」「観光の振興」とともに50%を下回っている。
 ○農業や工業については重要度が一定以上あるものの、商業、観光の振興については、施策の効果がなかなか現れにくい施策であり、市民の期待値も低い傾向が見受けられる。

施策中分類 1.農業・水産業の振興			総合評価		54.1	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価
39.2	%	65.0	%	49.7	%	53.4
63.3	%	2,481,629.0	目標像 ●生産者、関連事業者、行政がそれぞれの立場から考え、取り組み方を導きだす。 ●農業者にとってやりがいと魅力のある農業に向けた支援 ●提案力・存在感のある産地の創出 ●首都圏の中で知名度があって活力の感じられる元気で明るい農業と農村を目指す。			

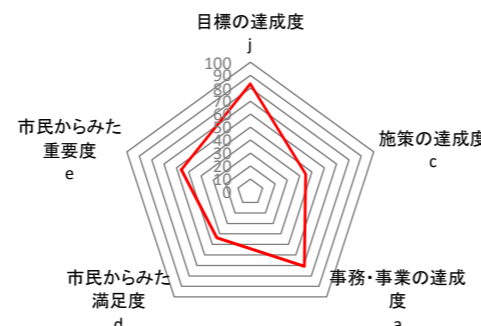
施策小分類 1.元気で明るい農業の実現		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
33.3	%	67.5
763,310.0		
施策小分類 2.消費者のニーズに対応した農業		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
55.0	%	67.1
389,234.0		
施策小分類 3.農地の保全・整備と活用		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
42.5	%	56.7
1,220,586.0		
施策小分類 4.担い手農家の育成と農業組織の再編		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
25.0	%	65.0
92,071.0		
施策小分類 5.農産物の販売システムの強化		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
36.7	%	60.0
3,648.0		
施策小分類 6.地産地消を軸とした地域づくり		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
35.0	%	60.0
0.0		
施策小分類 7.環境にやさしい農業の育成と交流が生まれる田園づくり		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
46.7	%	66.7
12,780.0		



施策の総括評価		施策中分類		1.農業・水産業の振興	
		1.農業・水産業の振興, 2,481,629.0千円		(施策中分類) ・施策の達成度は約39%と非常に低くなっているのに対して、指標の達成状況は65%となっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は53.4%、満足度49.7%と重要度に対し満足度がやや低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く63.3%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約25億円で、半分は農地の保全・整備と活用に係る事業費となっている。	
1.元気で明るい農業の実現 2.消費者のニーズに対応した農業 3.農地の保全・整備と活用 4.担い手農家の育成と農業組織の再編 5.農産物の販売システムの強化 6.地産地消を軸とした地域づくり		(施策小分類) 生産者・生産団体・JA・行政との連携を図り、取り組みを進めており、具体的な成果が評価できる。 →「江戸崎かぼちゃ」のブランド化を申請中で、高付加価値化による農業の振興が期待できる。 →学校給食への食材の提供の充実、より環境にやさしい農産物の育成など、今後も継続して取り組みを続けていくことが重要である。 →土地利用・自然環境としての農地の保全			

施策中分類 2.工業の振興			総合評価		59.8	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価
45.0	%	83.3	%	43.8	%	55.8
71.0	%	342,439.0	目標像 ●首都圏の近郊に位置する地理的条件と圏央道を活かした企業誘致を積極的に推進する。 ●県と連携した企業誘致を推進するとともに、圏央道インターチェンジ周辺の地域振興を図る。 ●地元企業の安定的経営を促進するため、地元企業の活性化を支援する。 ●市民の地元企業への就労支援に努める。			

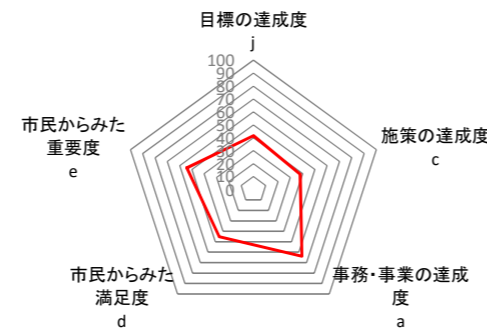
施策小分類 1.企業誘致の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
60.0	%	86.7
256,439.0		
施策小分類 2.地元企業の活性化支援		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
15.0	%	66.3
86,000.0		
施策小分類 3.市民の就労支援		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
60.0	%	60.0
0.0		



施策の総括評価		施策中分類		2.工業の振興	
		2.工業の振興, 342,439.0千円		(施策中分類) ・施策の達成度は約45%と低くなっているのに対して、指標の達成状況は約83%と非常に高くなっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は55.8%、満足度43.8%と重要度に対し満足度がかなり低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く71%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約3.4億円で、その多くが企業誘致の推進に係る事業費となっている。	
1.企業誘致の推進 2.地元企業の活性化支援 3.市民の就労支援		(施策小分類) 市民にとって重要度が高く、満足度が低い施策。取り組みの具体的な効果が見えにくい。そのため、企業側・市民側への積極的な広報・PRが必要。 →H27年度から就業支援情報サイトを立ち上げ、体制強化を進めている。 →圏央道の波及効果を実現するため、企業誘致を実現する必要がある			

施策中分類 3.商業の振興					総合評価		48.6		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
38.1	%	41.7	%	45.2	%	54.2	%	0.0	
事務・事業評価		該当事業費	目標像						
63.8		%	59,003.0	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の特性を活かした商業拠点の形成を目指し、まちづくりと連動した商業活性化を目指す。 ●交流人口の拡大や産官学連携のイベントなどによりにぎわいの創出に努める。 ●商店街の活性化を図るため、組織的な商業活動の展開や特産品を活用した販売機会の拡大を目指す。 					

施策小分類 1.まちづくりと連動した商業活性化の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
36.3	%	63.8
24,003.0		
施策小分類 2.商店街活性化の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
40.0	%	63.8
35,000.0		



施策の総括評価	施策中分類	3.商業の振興
---------	-------	---------

3. 商業の振興
59,003.0千円

1. まちづくりと連動した商業活性化の推進 (24,003.0千円, 40.7%)

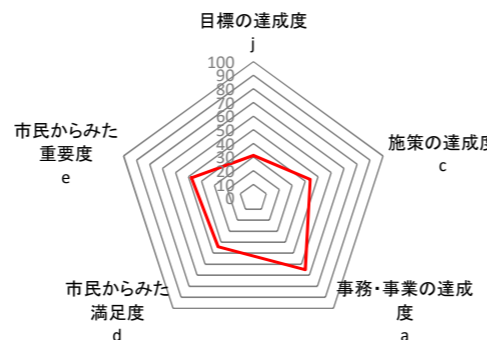
2. 商店街活性化の推進 (35,000.0千円, 59.3%)

(施策中分類)
 ・施策の達成度は約38%と非常に低く、指標の達成状況についても約42%と低く、達成状況が低い施策となっている。
 ・市民からみた重要度は54.2%、満足度45.2%と重要度に対し満足度がかなり低くなっている。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く約64%となっており、事業は推進されている。
 ・事業費は約6千万円で、商業活性化が4割、商店街の活性化が6割程度の事業費となっている。

(施策小分類)
 住民にとって重要度が高い施策。イベントの効果は評価できるが、商業活性化・商店街活性化につなげていくことが課題。
 →農業・観光との連携に取り組む必要がある

施策中分類 4.観光の振興					総合評価		46.4		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
43.9	%	31.3	%	44.0	%	47.7	%	0.0	
事務・事業評価		該当事業費	目標像						
65.0		%	292,580.0	<ul style="list-style-type: none"> ●観光拠点の整備・充実と、継続性と魅力がある観光イベントの充実など観光まちづくりを推進する。 ●稲敷ならではの郷土食や特産品の開発、大学との連携による新たな観光資源の発掘に努める。 ●稲敷市観光協会との連携、観光振興への市民参加、メディアの活用やインターネットによる最新情報の提供など、稲敷市の積極的なPR活動に努め、観光推進体制の充実を図る。 					

施策小分類 1.観光まちづくりの推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
54.2	%	68.8
283,869.0		
施策小分類 2.新たな観光資源の発掘		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
32.5	%	63.8
8,711.0		
施策小分類 3.観光推進体制の充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
45.0	%	62.5
0.0		



施策の総括評価	施策中分類	4.観光の振興
---------	-------	---------

4. 観光の振興
292,580.0千円

1. 観光まちづくりの推進 (283,869.0千円, 97.0%)

2. 新たな観光資源の発掘 (8,711.0千円, 2.9%)

3. 観光推進体制の充実 (0.0千円, 0.0%)

(施策中分類)
 ・施策の達成度は約44%と低く、指標の達成状況はさらに低く約31%となっている。
 ・市民からみた重要度は47.7%、満足度44.0%と重要度、満足度ともに低くなっており、関心の薄さが見受けられる。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く65%となっており、事業そのものは推進されている。
 ・事業費は約2.9億円で、そのほとんどが観光まちづくりの推進に係る事業費となっている。

(施策小分類)
 イベントの開催、観光資源の発掘など、検討段階で進捗していない。
 →今後は、徐々に具体的な取り組みを進めていく必要がある。
 →今年度もさまざまなイベントに取り組んでおり、知名度アップが期待されている。魅力発信により若者の定住促進につなげていく

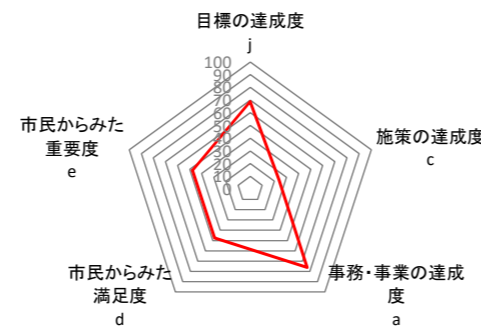
第6章 安心・安全で無駄のない快適なまちをつくろうー都市基盤・生活環境 達成状況

達成度ランク	52.4	A	B	C	D	E
		80以上(高い)	60以上(やや高い)	50以上(ふつう)	40以上(やや低い)	39以下(低い)

○都市基盤・生活環境の分野の達成度は総合評価で52.4%でCランクの評価。
 ○施策の中分類では、「防犯」「交通安全」「地域情報化」の評価が60%後半の高い達成状況となっている。
 ○「公共交通」「公園緑地」は40%代と低い達成度となっている。
 ○土地利用については、施策を達成するための具体的な事業の検討が必要と考えられる。都市基盤においては、全体的に施策の達成状況が低く、取組の強化が必要と考えられる。

施策中分類 1.計画的(適正な)土地利用の推進								総合評価		52.7	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
23.9	%	68.8	%	47.4	%	47.7	%	0.0	%	0.0	
事務・事業評価		該当事業費		目標像		●「稲敷市都市計画マスタープラン」に基づく計画の進行管理を実施する。 ●都市計画諸制度の変更や導入の検討などを行い、計画的かつ総合的な土地利用の推進を図る。 ●市街地などの都市機能が集積する地域においては、優先的に公共投資を行い、生活環境や生産環境の向上に努め、効率的な土地利用を図る。 ●自然的土地利用については、魅力ある自然や昔ながらの集落景観の保全と活用に努める。 ●土地の適正かつ合理的な利用・管理のため、地籍調査を継続して実施する。					
76.0	%	194,645.0									

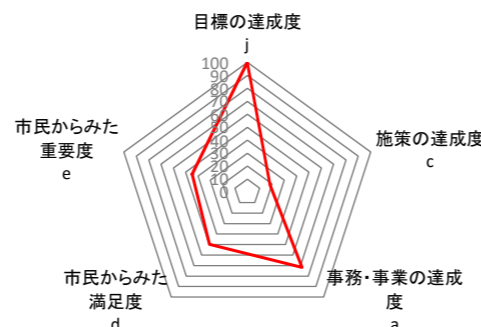
施策小分類 1.計画的な都市的土地利用の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
38.0	%	63.8
0.0	%	0.0
施策小分類 2.都市計画制度の適正な運用		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
30.0	%	80.0
59125.0	%	
施策小分類 3.自然的土地利用の保全と活用		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
7.5	%	60.0
0.0	%	0.0
施策小分類 4.地籍調査の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
20.0	%	100.0
135520.0	%	



施策の総括評価		施策中分類 1.計画的(適正な)土地利用の推進	
		(施策中分類) ・施策の達成度は約24%と非常に低くなっているのに対して、指標の達成状況は69%となっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は47.7%、満足度47.4%と重要度・満足度ともに低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く76%となっており、施策全体の達成度は低いものの事業は着実に推進されている。 ・事業費は約1.9億円で、その多くは地籍調査の推進に係る事業費となっている。	
1.計画的(適正な)土地利用の推進 194,645.0千円		(施策小分類) 新庁舎建設地周辺地区の地区計画の導入については評価できる。 IC周辺、江戸崎PAについては進捗がないことから、達成度が低い。 一地籍調査の進捗が滞っている状況は、事務体制が原因であることから、体制の見直しの検討が必要。 一持続可能な稲敷市の将来を展望し、新たな土地利用について検討していく必要がある。	

施策中分類 2.住宅・住環境								総合評価		57.0	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
18.5	%	100.0	%	49.8	%	44.8	%	0.0	%	0.0	
事務・事業評価		該当事業費		目標像		●住宅対策は、人口問題の対応策の一つの柱として多様なニーズに合わせた定住化策を住宅面から支援する。 ●住宅に関する様々な情報の総合的提供に努め、子育て世代をはじめとして、新たな市民の定住化を促進する。 ●国・県・民間事業者などと連携を強化し良好で安心・安全な環境の公営住宅を提供する。					
71.8	%	64,016.0									

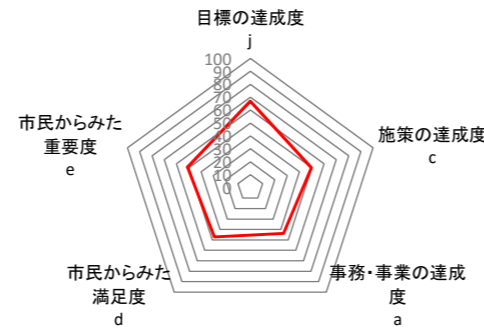
施策小分類 1.計画的な住宅施策の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
2.0	%	70.5
3,378.0	%	
施策小分類 2.公営住宅の管理・運営		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
35.0	%	73.1
60,638.0	%	



施策の総括評価		施策中分類 2.住宅・住環境	
		(施策中分類) ・施策の達成度は約18%と非常に低くなっているのに対して、指標の達成状況は100%となっており、大きなかい離がみられる。 ・市民からみた重要度は44.8%、満足度49.8%と重要度・満足度ともに低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く71.8%となっており、施策全体の達成度は低いものの事業は推進されている。 ・事業費は約6.4千万円で、そのほとんどは公営住宅の管理・運営に係る事業費となっている。	
2.住宅・住環境 64,016.0千円		(施策小分類) 住民の満足度を得ており、ニーズに応じた適切な維持管理を進めていることが評価できる。 ※公営住宅の今後の取り組み方針を検討していくことが必要	

施策中分類 3.道路							総合評価		51.7	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価				
49.8	%	66.8	%	47.1	%	51.1	%	0.0	%	0.0
事務・事業評価		該当事業費	目標像 ●新たな交通需要への対応も見据えながら、幹線道路網の計画的な整備を推進する。 ●生活道路は、安全で快適に通行できるよう計画的な市道整備を推進する ●災害復旧等効果的な維持管理を進める。							
		2,601,133.0								

施策小分類 1.幹線道路の整備		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
12.5	%	0.0
407,942.0		
施策小分類 2.生活道路の安全確保		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
75.0	%	72.8
1,711,058.0		
施策小分類 3.道路等の復旧・維持・整備		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
62.0	%	58.2
482,133.0		



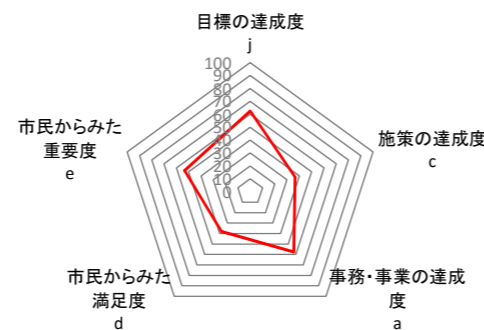
施策の総括評価		施策中分類 3.道路	
---------	--	------------	--

(施策中分類)
 ・施策の達成度は約50%とやや低くになっているのに対して、指標の達成状況は約67%と高くなっており、かい離がみられる。
 ・市民からみた重要度は51.1%、満足度47.1%と重要度がやや満足度を上回っている。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度とほぼ同様で43.6%となっており、事業と施策の達成度が一致している。
 ・事業費は約26億円で、その多くは生活道路の安全確保に係る事業費となっている。

(施策小分類)
 幹線道路・生活道路ともに整備を進めているが、幹線道路は達成度が低い。
 →災害復旧については、事務体制の見直しにより必要な維持補修に対応していくことが必要。
 →生活利便性の向上の観点から、また企業誘致等の観点からも、幹線道路の整備を推進していく必要がある。

施策中分類 4公共交通							総合評価		49.6	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価				
36.7	%	62.5	%	38.0	%	53.2	%	0.0	%	0.0
事務・事業評価		該当事業費	目標像 ●公共交通体系の充実を図り、高齢者等が日常生活を不自由なく暮らすことができるまちづくりに努める。 ●高速バスや路線バスなどの基幹交通、市内代替バスなどの地域間交通により市内交通体系を確立し、地域間のアクセス強化、本市と周辺市町村との連絡交通手段の確保に努める。 ●地域交通利用助成制度など、地域間補完交通の整備に努める。バス事業者との連携やPR活動により、公共交通の利用促進を図る。							
		313,021.0								

施策小分類 1.基幹交通の整備促進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
27.5	%	68.3
20,372.0		
施策小分類 2.地域間交通の整備推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
45.0	%	37.5
205,802.0		
施策小分類 3.地域内補完交通の整備推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
45.0	%	70.0
84,692.0		
施策小分類 4.公共交通の利用促進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
20.0	%	65.0
2,155.0		



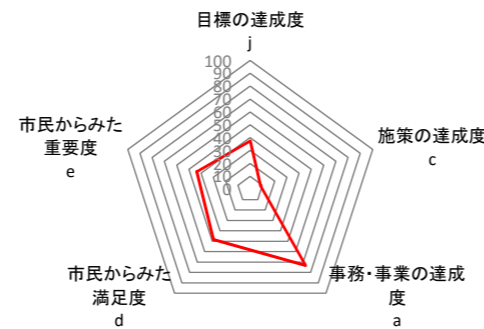
施策の総括評価		施策中分類 4公共交通	
---------	--	-------------	--

(施策中分類)
 ・施策の達成度は約37%と非常に低くなっているのに対して、指標の達成状況は約63%となっており、かい離がみられる。
 ・市民からみた重要度は53.2%、満足度38.0%と重要度が高いのに対して満足度が非常に低くなっている。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く57.5%となっており、事業は推進されている。
 ・事業費は約3.1億円で、その多くは地域間交通の整備推進に係る事業費となっている。

(施策小分類)
 住民にとって重要度が高く、満足度が低い施策。
 地域内保管交通としてタクシーの利用は実績を上げており、評価できる。高速バスについては検討段階で進捗していない。公共交通の利用促進については、効果的な情報提供に努め、満足度の向上を図るべき。
 →今後は、地域公共交通網形成計画、地域公共交通再編実施計画の中で、適切な公共交通体系の見直しを図る予定。

施策中分類 5.公園・緑地							総合評価		42.2	
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価				
8.3	%	37.5	%	48.4	%	43.6	%	0.0	%	0.0
事務・事業評価		該当事業費	目標像 ●魅力のある水辺空間や自然環境などの資源を活用しながら、都市公園や緑地の適正な配置、緑と水のネットワークづくりを進める。 ●既存の公園については、多様な管理・運営の検討を踏まえ、適正な維持管理を行う。 ●だれもが安心して利用できるような公園づくり、親しまれる公園づくりを市民参加を得ながら行っていく。							
		179,010.0								

施策小分類 1.公園・緑地の整備推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
0.0	%	67.5
0.0		
施策小分類 2.既存の公園のリニューアル		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
0.0	%	70.0
34,624.0		
施策小分類 3.公園の適正な維持管理		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
25.0	%	82.5
144,386.0		



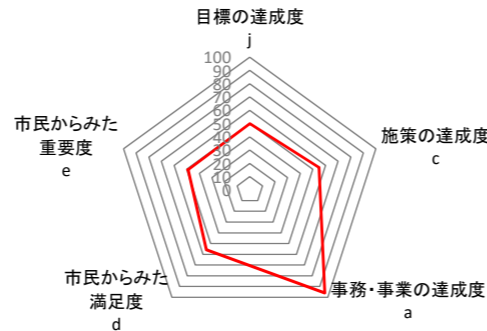
施策の総括評価		施策中分類 5.公園・緑地	
---------	--	---------------	--

(施策中分類)
 ・施策の達成度は約8.3%と非常に低くなっており、指標の達成状況についても38%と低い状況となっている。
 ・市民からみた重要度は43.6%、満足度48.4%と重要度・満足度ともに低くなっている。
 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりかなり高く73.3%となっており、施策全体の達成度は非常に低いものの事業は推進されている。
 ・事業費は約1.8億円で、そのほとんどは公園の適正な維持管理に係る事業費となっている。

(施策小分類)
 各種公園の整備・維持管理については進捗しておらず、今後の検討が求められる。
 →維持管理手法を検討し、利用される公園を目指した取り組みが必要。

施策中分類 6.上水道					総合評価		61.2		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
54.8	%	50.0	%	55.8	%	49.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		●組織の改編を進めるとともに、水道加入促進対策を積極的に推進し、普及率の向上を目指す。 ●施設の適切な維持管理に努める。 ●コスト削減・計画的な事業運営により、適正な水道料金の維持に努める。			
96.2		%		706,284.0					

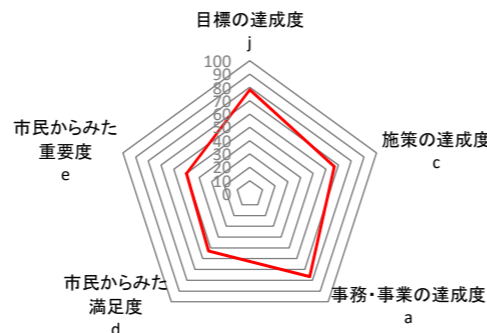
施策小分類 1.安定した水道事業の運営		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
53.6	%	93.6
		12,863.0
施策小分類 2.未加入者の加入促進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
53.3	%	95.0
		679,931.0
施策小分類 3.効率的な水道事業の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
57.5	%	100.0
		13,490.0



施策の総括評価		施策中分類 6.上水道	
		<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約55%とやや低く、指標の達成状況も約50%とほぼ、同様の達成度となっている。 ・市民からみた重要度は49.0%、満足度55.8%と重要度がやや低く満足度がやや高い。 ・事務・事業の評価は非常に高く96.2%となっており、事業は着実に推進されている。 ・事業費は約7.1億円で、そのほとんどが未加入者の加入促進に係る事業費となっている。(特別会計)</p> <p>(施策小分類) 住民の満足度が高い施策。 安定的な事業の推進が評価できる。 →上下水道料金の一括徴収が開始され、今後の更なる効率化が期待できる。</p>	

施策中分類 7.生活排水対策					総合評価		64.9		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
66.7	%	78.3	%	52.8	%	50.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		●衛生的な生活基盤、水質汚濁防止や水辺環境の保全・再生のため、生活排水の適正処理を進める。 ●下水道については、施設整備を進めるとともに、加入促進、事業の効率化を進め、経営体制の健全化を図る。 ●合併処理浄化槽については、定期的な維持管理のための啓発活動を行い、適正な浄化槽の利用に努める。			
76.7		%		4,337,687.0					

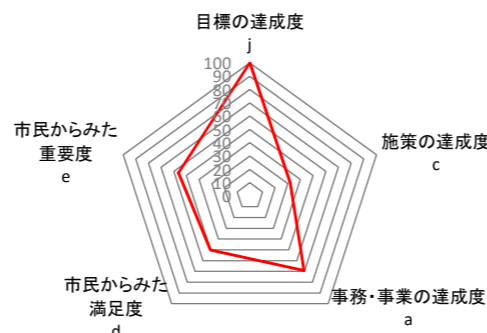
施策小分類 1.生活排水の適正処理		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
70.0	%	82.5
		109,600.0
施策小分類 2.下水道事業の整備推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
73.3	%	63.3
		2,950,927.0
施策小分類 3.供用区域における水洗化の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
60.0	%	72.5
		0.0
施策小分類 4.施設の管理運営と有効活用		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
63.3	%	88.3
		1,277,160.0



施策の総括評価		施策中分類 7.生活排水対策	
		<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約67%となっているのに対して、指標の達成状況は約78%と高くなっており、指標の達成状況が施策の達成度を上回っている。 ・市民からみた重要度は50.0%、満足度52.8%と満足度が重要度をやや上回っている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや高く76.7%となっており、事業と施策の達成度は概ね一致している。 ・事業費は約43億円で、その多くは下水道事業の整備推進に係る事業費となっている。</p> <p>(施策小分類) 住民の満足度が高い施策。 安定的な事業の推進が評価できる。 →供用区域における水洗化の推進については、長期的な課題への打開策が必要。</p>	

施策中分類 8.防災					総合評価		61.5		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価			
31.8	%	100.0	%	50.2	%	56.2	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		●東日本大震災の教訓を踏まえ「地域防災計画」を見直し、市民・企業・行政の連携による防災体制の充実・強化を図る。 ●「稲敷市国民保護計画」に基づき、市民の避難や救援などの対策の充実に努める。 ●公共施設の耐震化や河川・道路の整備など災害に強いまちづくりを推進する。 ●災害時においては、総合的な被災者支援に努める。			
69.2		%		6,206,465.0					

施策小分類 1.新たな稲敷市地域防災計画*の策定と推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
35.0	%	72.5
		661.0
施策小分類 2.市民・職員の防災意識の向上		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
35.0	%	73.0
		17,897.0
施策小分類 3.災害に強いまちづくりの推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
26.9	%	72.9
		6,187,907.0
施策小分類 4.災害時の被災者支援		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
30.4	%	58.3
		0.0



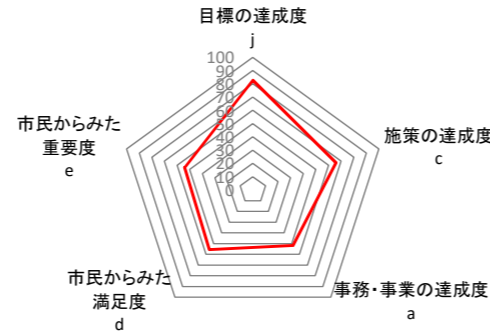
施策の総括評価		施策中分類 8.防災	
		<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約32%と非常に低くなっているのに対して、指標の達成状況は100%と高くなっており、大きな乖離がみられる。 ・市民からみた重要度は56.2%、満足度50.2%と重要度が満足度を上回っている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く69.2%となっており、事業が着実に推進されている。 ・事業費は約62億円で、そのほとんどは災害に強いまちづくりの推進に係る事業費となっている。</p> <p>(施策小分類) 住民の重要度が高い施策。施策の達成度はやや低いものの、具体的な取り組みを進めており、住民の満足度も得ていることが評価できる。 →今後は包括支援センター、障害福祉等、地域ぐるみの連携が必要。高齢者・外国人等への対応強化。 →広域非難体制整備や鬼怒川の決壊をうけた水害対策も重要</p>	

施策中分類 9.消防・救急							総合評価		62.0		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)		重要度(平均)		重点プロジェクト評価	施策外部評価		施策内部評価		
66.0	%	82.6	%	55.6	%	54.0	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		該当事業費		目標像					
51.7		%		3,590,891.0		<ul style="list-style-type: none"> ●地域における防火意識の向上を目指すとともに、自主防火組織の育成・強化に努める。 ●消防団員の確保や消防設備の充実など、消防団活動について積極的に支援する。 ●広域消防による常備消防・救急体制の維持に努める。 ●救急については、プレホスピタルケアを推進し、救命率の向上を目指す。 					

施策小分類 1.防火意識の啓発・普及				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
70.0	%	80.0	%	2,580.0

施策小分類 2.地域の消防力の強化				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
70.0	%	75.0	%	578,539.0

施策小分類 3.広域的消防・救急体制				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
58.0	%	0.0	%	3,009,772.0



施策の総括評価	施策中分類	9.消防・救急
<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約66%となっているのに対して、指標の達成状況は82.6%と高くなっており、指標の達成度が施策の達成度を上回っている。 ・市民からみた重要度は54.0%、満足度55.6%と重要度、満足度ともに高くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より低く51.7%となっている。 ・事業費は約36億円で、その多くは広域消防・救急体制に係る事業費となっている。</p>		
<p>(施策小分類) 住民の重要度、満足度ともに高い施策。具体的な取り組みの推進が評価できる。 →消防は広域化しているため、消防団、女性消防団の活動が重要となっている。地域ぐるみの協力と、体制強化がのぞまれる</p>		

9.消防・救急, 3,590,891.0千円

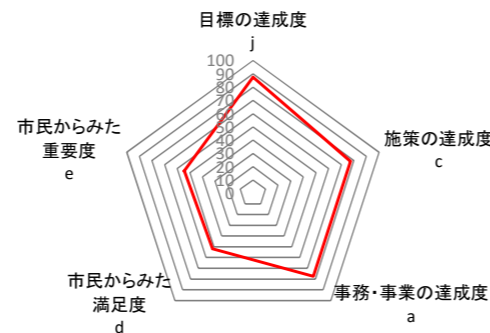
■ 1. 防火意識の啓発・普及
 ■ 2. 地域の消防力の強化
 ■ 3. 広域的消防・救急体制

施策中分類 10.防犯							総合評価		69.7		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)		重要度(平均)		重点プロジェクト評価	施策外部評価		施策内部評価		
77.3	%	87.5	%	51.8	%	54.4	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		該当事業費		目標像					
77.3		%		188,171.0		<ul style="list-style-type: none"> ●「稲敷市生活安全に関する条例」等に基づき、地域コミュニティの交流促進による犯罪防止機能の向上を目指す ●犯罪防止、青少年非行防止に関する啓発活動を推進する。 ●防犯連絡員や地域の協力により、子どもを取り巻く環境の安全性の向上に努める。 ●安全な地域づくりのための環境整備を推進する。 					

施策小分類 1.防犯意識の高揚				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
75.0	%	80.0	%	5,528.0

施策小分類 2.防犯活動の推進				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
75.0	%	80.0	%	16,758.0

施策小分類 3.安全な地域環境の整備				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
82.0	%	72.0	%	165,885.0



施策の総括評価	施策中分類	10.防犯
<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約77%となっているのに対して、指標の達成状況は約88%と高くなっており、指標の達成度が施策の達成度を上回っている。 ・市民からみた重要度は54.4%、満足度51.8%と重要度、満足度ともに高くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度と同じ77.3%となっている。 ・事業費は約1.9億円で、その多くは安全な地域環境の整備に係る事業費となっている。</p>		
<p>(施策小分類) 住民の重要度、満足度ともに高い施策。整備状況が整っており、達成度も高く、評価できる。 →継続的な啓発活動が必要な分野であり、今後も着実な取り組みが求められる。</p>		

10.防犯, 188,171.0千円

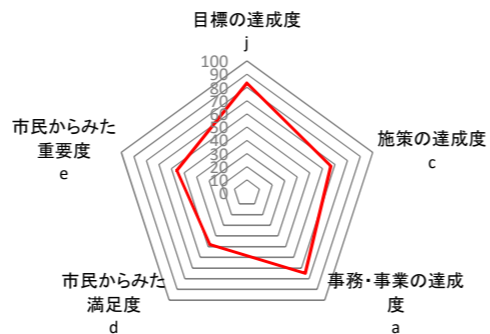
■ 1. 防犯意識の高揚
 ■ 2. 防犯活動の推進
 ■ 3. 安全な地域環境の整備

施策中分類 11.交通安全							総合評価		65.8		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)		重要度(平均)		重点プロジェクト評価	施策外部評価		施策内部評価		
66.7	%	83.3	%	48.0	%	55.8	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		該当事業費		目標像					
75.0		%		76,394.0		<ul style="list-style-type: none"> ●交通事故の抑制と交通事故による死者数ゼロを目指し、交通安全施設の整備を図る。 ●交通事故未然防止のため、警察署・交通安全協会・交通安全推進員・交通安全母の会等関係機関と連携。 ●交通安全教育や意識の高揚に努める。 ●交通安全施設の整備など交通環境の充実を図る。 ●交通事故被災者への支援に努める。 					

施策小分類 1.交通安全教育の推進				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
80.0	%	80.0	%	3,241.0

施策小分類 2.交通安全意識の高揚と安全な交通環境の充実				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
80.0	%	75.0	%	72,605.0

施策小分類 3.交通事故被災者への支援				
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費		
40.0	%	70.0	%	548.0



施策の総括評価	施策中分類	11.交通安全
<p>(施策中分類) ・施策の達成度は約67%となっているのに対して、指標の達成状況は88%と高くなっており、指標の達成度が施策の達成度を上回っている。 ・市民からみた重要度は55.8%、満足度48%と重要度が満足度を上回っている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く75%となっており、事業が着実に推進されている。 ・事業費は約7.6千万円で、そのほとんどは交通安全意識の高揚と交通近況の充実に係る事業費となっている。</p>		
<p>(施策小分類) 住民にとって重要度が高い施策。交通安全教育、交通環境の整備等については、達成度は高いが、住民の満足度がやや低い。よりきめ細かな取り組みや、事業実施状況の周知が必要。</p>		

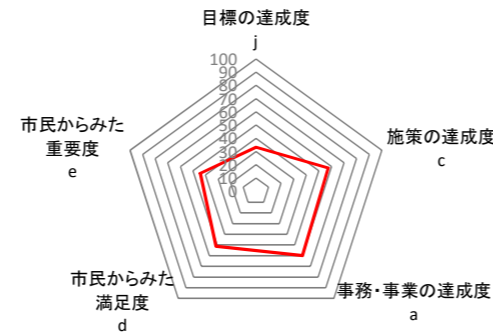
11.交通安全, 76,394.0千円

■ 1. 交通安全教育の推進
 ■ 2. 交通安全意識の高揚と安全な交通環境の充実

施策中分類 12.消費者生活							総合評価		49.3		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
57.5	%	33.3	%	51.4	%	44.2	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●複雑化・多様化する消費環境の中で、市民が安心して暮らすことができるよう、消費生活センターを拠点とした相談体制の強化に努める。 ●消費生活に関する啓発活動の推進と消費者リーダーの育成に努める。 					
60.0	%	0.0									

施策小分類 1.消費生活センターの充実		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
75.0	%	60.0
60.0	%	0.0

施策小分類 2.消費者リーダーなどの育成		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
40.0	%	60.0
60.0	%	0.0

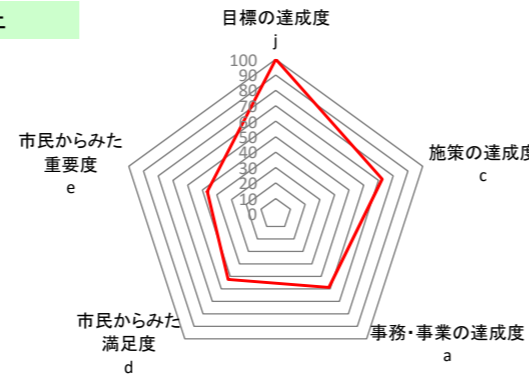


施策の総括評価	施策中分類	12.消費者生活
当該事業費なし	(施策中分類)	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約58%となっているのに対して、指標の達成状況は約33%と非常に低くなっており、かい離がみられる。 ・市民からみた重要度は44.2%、満足度51.4%と満足度が重要度を上回っている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度とほぼ同じ60%となっている。 ・実施計画に事業費が計上されていない。
	(施策小分類)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の満足度が高く、消費生活センターの充実が評価できる。 → 今後は被害を未然に防ぐための相談体制の強化、消費者リーダーの加入促進等の効果的な取り組みが必要。

施策中分類 13.地域情報化							総合評価		66.0		
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価					
72.5	%	100.0	%	52.4	%	46.6	%	0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像		<ul style="list-style-type: none"> ●市民だれもがIT(情報技術)の恩恵を実感できる社会を実現するため、市民の情報活用力を向上させるための支援に努める。 ●市民サービスの向上と行政事務の効率化を促進するため、電子自治体の構築を目指す。 					
58.7	%	151,584.0									

施策小分類 1.地域情報基盤の整備促進と市民の情報活用力の向上		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
70.0	%	50.3
70.0	%	1,070.0

施策小分類 2.電子自治体の構築		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費
75.0	%	67.1
75.0	%	150,514.0



施策の総括評価	施策中分類	13.地域情報化
	(施策中分類)	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の達成度は約73%となっているのに対して、指標の達成状況は100%と高くなっており、施策、指標とも高い達成状況であることがわかる満足度が重要度を上回っている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より低く58.7%となっている。 ・事業費は約1.5億円で、そのほとんどは電子自治体の構築の事業費となっている。
	(施策小分類)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の満足度が高い施策。多様な媒体による情報発信、市民の利便性の向上、運営の効率化に向けた取り組みが評価できる。 → 新庁舎への移行にともない、電子自治体への取り組みも高度化することが望まれている

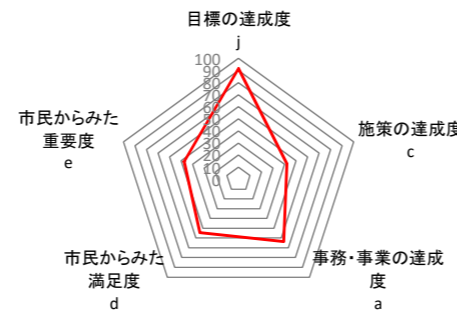
第7章 手をとりあって潤いのある環境を守り育てよう—環境保全・自然環境 達成状況

達成度ランク	60.1	A	B	C	D	E
		80以上(高い)	60以上(やや高い)	50以上(ふつう)	40以上(やや低い)	39以下(低い)

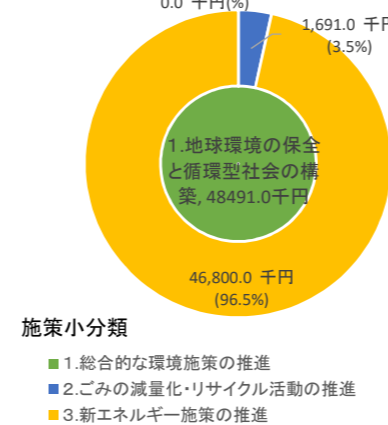
○環境保全・自然環境の分野の達成度は総合評価で60.1%でBランクの評価。
 ○施策の中分類では、「公害対策・環境美化」の評価が60%後半の高い達成状況となっている。
 ○全体的に施策の達成度は低く、指標の達成度は高い傾向にある。新たな取組が必要な施策となっているが、事業費が少ない状況から、施策の効果について検証していく必要がある。

施策中分類	1.地球環境の保全と循環型社会の構築					総合評価	59.8
施策分野の達成状況	指標の達成状況	満足度(平均)	重要度(平均)	重点プロジェクト評価	施策外部評価	施策内部評価	
42.0	%	91.7	%	54.5	%	47.3	%
63.6	%	48,491.0		0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像			
				●本市の総合的な環境施策の方針を策定するとともに、温室効果ガス発生抑制に取り組む。 ●「バイオマスタウン構想」に基づき持続可能な社会の形成を目指しごみの減量化・資源化を推進する。 ●市民が環境に配慮したライフスタイルを実践できるよう、環境教育を推進する。 ●「循環型社会」への取り組みであるリサイクル活動の啓発に努める。 ●エネルギー対策として、新エネルギーの導入を促進し、「環境のまちづくり」を目指す。			

施策小分類	1.総合的な環境施策の推進		
施策の達成状況	事務・事業評価	該当事業費	
38.8	%	63.8	%
0.0			
施策小分類	2.ごみの減量化・リサイクル活動の推進		
61.0	%	67.0	%
1,691.0			
施策小分類	3.新エネルギー施策の推進		
26.3	%	60.0	%
46,800.0			

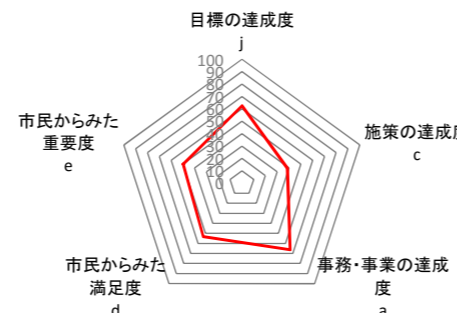


施策の総括評価	施策中分類	1.地球環境の保全と循環型社会の構築
(施策中分類) ・施策の達成度は42%であるのに対して、指標の達成状況は91.7%となっており、目標達成度が高い結果となっている。 ・市民からみた重要度は47.3%、満足度54.5%と満足度が重要度より高くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや高く63.6%となっている。 ・事業費は約4.8千万円で、ほとんどが新エネルギー施策の推進に係る事業費となっている。(ごみ処理は広域対応)		
(施策小分類) 住民の満足度が高い施策。公共施設における着実な取り組みが進められており、評価できる。 →国際的な環境保全の取り組み、国・県の取り組みを踏まえて取り組んでいく必要がある。補助金等。不法投棄対策強化。		

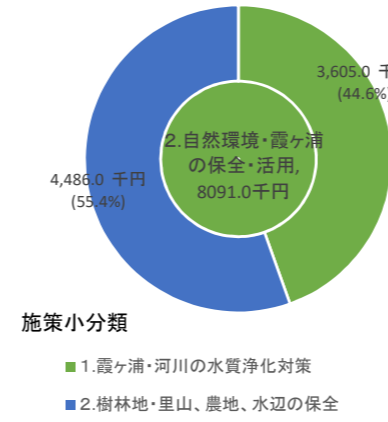


施策中分類	2.自然環境・霞ヶ浦の保全・活用					総合評価	54.0
38.8	%	62.5	%	52.9	%	49.7	%
66.3	%	8,091.0		0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像			
				●自然環境を保全・再生し、自然に育まれた市民生活を創造するため、霞ヶ浦・河川などの水質浄化、樹林地・里山、農地の保全を図る。 ●市民活動団体との連携を強化し、市民・企業への啓発活動を積極的に推進する。			

施策小分類	1.霞ヶ浦・河川の水質浄化対策		
42.5	%	70.0	%
3,605.0			
施策小分類	2.樹林地・里山、農地、水辺の保全		
35.0	%	62.5	%
4,486.0			

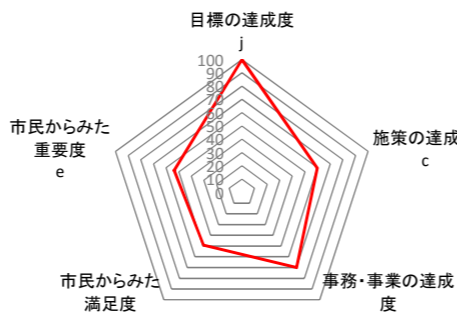


施策の総括評価	施策中分類	2.自然環境・霞ヶ浦の保全・活用
(施策中分類) ・施策の達成度は約39%であるのに対して、指標の達成状況は63%となっており、目標達成度が高い結果となっている。 ・市民からみた重要度は49.7%、満足度52.9%と満足度が重要度より高くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度より高く66.3%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約8百万円で、水質浄化に係る事業費がやや多くなっている。		
(施策小分類) 住民がもっとも大切にしたい稲敷市の自然環境については、子どものころからの啓発活動、地域ぐるみの保全活動が求められる。効果的な取り組みの検討が必要		

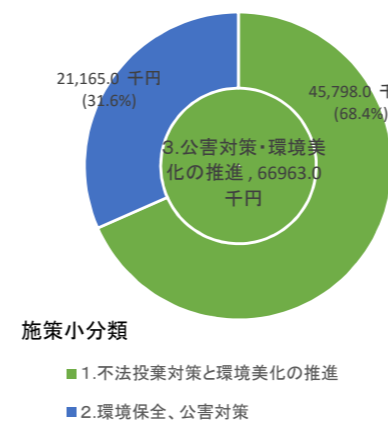


施策中分類	3.公害対策・環境美化の推進					総合評価	66.5
59.8	%	100.0	%	49.0	%	53.6	%
70.1	%	66,963.0		0.0	%	0.0	%
事務・事業評価		該当事業費		目標像			
				●定期監視パトロール、監視カメラの設置など不法投棄の未然防止に努める。 ●水質汚濁・大気汚染・悪臭・騒音・振動などの公害・環境保全対策に努める。 ●ごみのない美しいまちを目指した取り組みを推進する。			

施策小分類	1.不法投棄対策と環境美化の推進		
67.5	%	71.3	%
45,798.0			
施策小分類	2.環境保全、公害対策		
52.0	%	69.0	%
21,165.0			



施策の総括評価	施策中分類	3.公害対策・環境美化の推進
(施策中分類) ・施策の達成度は約59.8%となっているのに対して、指標の達成状況は100%となっており、高い結果がみられる。 ・市民からみた重要度は53.6%、満足度49.0%と重要度に対し満足度がやや低くなっている。 ・事務・事業の評価は施策の達成度よりやや高く70.1%となっており、事業そのものは着実に推進されている。 ・事業費は約6.7千万円で、多くは不法投棄対策と環境美化の推進に係る事業費となっている。		
(施策小分類) 住民にとって重要度が高い施策。 →迅速な対応が必要な施策であり、多様な機関の協力を得ながら進めていく必要がある。		



<p>■稲敷市総合後期基本計画達成度状況調査シート</p> <p>F重点プロジェクト</p> <p>施策の達成状況を踏まえ重点プロジェクトの評価を行う</p>			<p>記入セルは①「個別評価」橙色のセルのみ</p> <p>■記入方法 ①個別評価 → 達成度を10～100%で表示(最少単位は10%) →それぞれの施策の進捗状況を踏まえ、10～100%で記入 ※自己評価の方法:下記の評価項目を参考に10%単位で評価 ●未着手 ・未着手【実施を検討中】:10% ●着手 ・かなり遅れている:20%・着手したばかり:30%・少し遅れている:40% ・目指す目標の半ばまで達成している:50% ・改善が必要:60%・順調に進んでいる:70%・効果が出はじめている:80% ●達成 ・ほぼ達成、ほぼ完了:90%・目標どおり推進:100%</p>		
アクション	内容 (小プロジェクト)	① 個別評価	② 全体評価	④担当課	
宝づくりプロジェクト	1.農業復興・振興アクションプラン	111 稲敷の農地を守ります	70 %	60 %	農政課
		112 稲敷の農業者を支援します	60 %		農政課
		113 稲敷の「農業」の発展・強化に努めます	50 %		農政課
	2.地域経済活性化アクションプラン	121 企業誘致を積極的に推進し、地域経済の活性化を図ります。	70 %	73 %	企業誘致推進室
		122 近隣の人たちが気軽に集まれる場所として、商店街のにぎわいづくりに努めます。	80 %		商工観光課
		123 市民の暮らしを支える「まちの財産」として、地域で買い物ができる場所を大切にします。	80 %		政策企画課
			60 %		商工観光課
	3.いいもの・ほんものアクションプラン	131 稲敷ならではのいいもの・本物売り込み、地域ブランドの価値を高めます	-	23 %	秘書広聴課
			10 %		商工観光課
		132 生産地のイメージと一体となったほんものをさらに発掘・開発します	50 %		政策企画課
			10 %		商工観光課
		133 稲敷のいいもの、ほんものを創造するためにチャレンジしている企業を応援します	30 %		企業誘致推進室
	10 %	商工観光課			
	134 稲敷のほんものを集めいいものを売り込む、拠点づくりに取り組みます。	30 %	政策企画課		
絆づくりプロジェクト	1.市民力を高めるアクションプラン	211 強い絆で結ばれたコミュニティの再生を目指します。	20 %	20 %	市民協働課
			20 %		社会福祉課
		212 市民と市民の絆を補強するNPOなどの育成・支援を図ります。	20 %		市民協働課
		213 人と人とをつなぐ「新たな絆」づくりを行いません	20 %		社会福祉課
	2.行政力を高めるアクションプラン	221 将来にわたって持続可能な事態運営に向けて全庁をあげて一丸となって取り組みます	50 %	55 %	政策企画課
			-		総務課
			-		財政課
		222 責任をもって復興再生ビジョンの実現化を図ります	90 %		政策企画課
			-		庁舎建設推進室
			-	危機管理課	
		223 自然豊かで地域の人があたたかい稲敷らしい暮らしを次世代に引き継ぎます。	70 %	政策企画課	
			10 %	企業誘致推進室	
	3.市民と行政の絆を深めるアクションプラン	231 市民と行政の信頼をより深める、まちづくりの仕組みを考えます	20 %	33 %	市民協働課
		232 安心・安全なまちづくりに、市民と協力して取り組みます	-		危機管理課
			60 %		政策企画課
		-	環境課		
233 暮らしやすいまちづくりに市民と協力して取り組みます		20 %	社会福祉課		
		-	高齢福祉課		

	アクション	内容 (小プロジェクト)	① 個別評価	② 全体評価	④担当課	
人づくりプロジェクト	1.強い賢い優しいいなしきっ子づくりアクションプラン	311	ゆりかごからの子育て支援充実を図り、いなしきっ子づくりの環境を整えます	60 %	71 %	教育学務課
				80 %		子ども家庭課
		312	子どもたちの生き抜く力を養い、より良い未来を自ら切り拓くいなしきっ子を育てます	60 %		教育学務課
				80 %		子ども家庭課
		313	地域から学び、地域に育てられ成長するいなしきっ子をつくります	80 %		教育学務課
				80 %		子ども家庭課
	2.地域に貢献するいなしき市民づくりアクションプラン	321	子ども期からだった青少年から大人へと成長していく移行期を見守り地域づくりを進めます	60 %	60 %	生涯学習課
		322	社会人として、それまで身につけてきた経験や能力をさらに高めつつ、地域に活かせるいなしき市民を育てていきます	60 %		生涯学習課
	3.稲敷市民の先輩づくりアクションプラン	331	より良い社会づくりのリーダーとして高齢者が地域に貢献できる環境づくりを進めます	60 %	60 %	生涯学習課
		332	高齢者の誰もが、いつまでも生きがいをもって暮らせる地域社会をつくります。	-		高齢福祉課

